

大島遺跡

第1～4次発掘調査概要報告書

—盛岡市中央卸売市場（新市場）整備関連発掘調査—

〔ディスク編〕

2021. 8

盛岡市教育委員会

総目次

〔本編〕

- I 発掘調査の経過
- II 遺跡の立地と環境
- III 調査成果
 - 1 第1～4次調査の概要
 - 2 調査の内容
 - 3 調査の総括

〔ディスク編〕

- IV 遺構と遺物の詳細
 - a 調査資料の概要…………… 1
 - b 古代の遺構と遺物…………… 2
 - c 近世以降の遺構と遺物…………… 26
- 表…………… 31
- 遺構・遺物図版…………… 51
- 写真図版…………… 151
- 付録(現地説明会資料)…………… 179

IV 遺構・遺物の詳細

a 調査資料の概要

(1) 資料の罹災状況

本編で記述したとおり、平成 12 年(2000)12 月の文化財調査収蔵施設火災事故により、大島遺跡発掘調査資料は多くが罹災し、調査当時のまゝを網羅的に報告することは不可能となった。火災当時の保管場所により異なっている罹災状況(残存状況)は次のとおりである。

・遺構図面(第一原図・第二原図)

第一原図は、野外調査の現場で遺構の平面図・断面図を記録した耐水のセクションフィルム(樹脂製方眼紙、A2判)であり、多くが焼失し、残存しても周囲が焼け縮み、復元が困難。第二原図は、第1原図の平面と断面を照合した上で、各遺構を貼り合せ厚口トレース紙(A1版)に製図鉛筆でトレースしたものであり、当初の資料整理で作成途中であった。罹災による縮みや焼け焦げがあるものの、全体遺構配置図(1/400 全体図、1/100 分割図)と竪穴建物跡・竪穴状遺構個別図(1/20 平面・断面)の一部が復元可能な状態で残存。その他は断片化して復元が困難。

・写真フィルム

野外調査での写真撮影は、当時 35 ミリ判のモノクロフィルム、カラーリバーサルフィルム、カラーネガフィルム、ブローニ判のモノクロフィルム、カラーリバーサルフィルムを使用していた。セスナやラジコンヘリ等での空撮は行っていない。当初に資料整理済であったが、プラスチックマウント付きをシートでキャビネット収納していた 35 ミリ判リバーサルフィルムは全焼失。ネガアルバムに収納していたその他のフィルム・ベタ焼は、罹災による縮みや焼け焦げた一部が残存。

・出土遺物

発掘調査で出土した土器類・石製品類は、当時別施設に収蔵されていた第2次調査出土資料を除き、ほぼ焼失。木製品・自然遺物類は、当時保存処理を業務委

託で実施して和紙による梱包のまま収蔵されていた木製品の一部を除き、全て焼失。

・その他記録類

保存処理木製品の台帳・関係書類が消失。図面台帳、調査カードは、焼け焦げたものが一部残存。現地説明会配布資料は、原稿は焼失したが、事務局保管の印刷物が残存。

(2) 資料整理と報告書作成の方針

上記の罹災状況と、毎年が発掘調査に伴う資料整理・報告書作成の進行と並行して行うという時間的制約を考慮し、資料整理と報告書作成の方針を以下のとおりとした。

- ① 遺構図は、罹災第2原図の復元を優先して、不明箇所は明記し、報告書に掲載する。
- ② 調査区名、遺構番号は、資料整理の混乱回避のため、調査当時のまゝ変更しない。ただし、近世の掘立柱建物跡・掘立柱跡は、調査当時の遺構番号が不明であることから、新たに付与した。
- ③ 写真は、罹災直後に回復旧されたアルバムを利用し、主要なものを抽出してフィルムをデジタルスキャンし、報告書に掲載する。
- ④ 多くが残存した第2次調査出土の土器類等は、通常の資料整理手順に従い、接合・台帳登録・実測図化を行い、報告書に掲載する。
- ⑤ 罹災した第1次調査出土土器、石帯具、保存処理済木製品は、クリーニング後、台帳に再登録して実測図化を行い、報告書に掲載する。
- ⑥ 焼失資料を掲載している現地説明会配布資料は、印刷物をデジタルスキャンし、報告書に再掲載する。

b 古代の遺構と遺物

・竪穴建物跡

RA001(本編第9図, 第25図)

位置 A区東・H区南東 重複 RG814(新)

平面形 隅丸方形 規模 北西-南東 3.9m, 北東-南西 4.1m, 深さ 0.2m カマド方向 W29.0° N, 北西カマド, 長い煙道 1.45m, 煙道底面がスロープ状に少し下がり煙出がピット状に深い カマド 両袖残存, 焚口焼土面あり 埋土 A1・2層, A'1層, B1・2層, C1層, D1層, J1~10層, L1・2層 床面 四辺壁際に周溝, 床構築土 柱穴 ピット3口 出土遺物(第69図, 第11表) 土師器非ロクロ坏(002)・甕(003・004), 第1次調査資料は罹災焼失 時期 8世紀中葉

RA002(本編第10図, 第26・27図)

位置 A区東 重複 RB252(新) 平面形 隅丸方形 規模 北西-南東 6.0m, 北東-南西 5.8m, 深さ 0.35m カマド方向 W44.5° N, 北西カマド, 長い煙道 1.4m, 煙道底面がスロープ状に下がる カマド 両袖残存, 焚口焼土面あり 埋土 A1・2層, B1~5層, C1・2層, H1~7層, J1~3層, L1・2層 床面 四辺壁際に周溝あり, 床硬化面・構築土あり, 炭化材が広がる 柱穴 主柱穴4口(p19・21・33・35), 貯蔵穴1基(p7), ピット 33口 出土遺物(本編第21図, 第69図, 本編第2表, 第11表, 付録) 須恵器長頸瓶(001), 土師器非ロクロ坏・水鳥形壺(平瓶模倣か), 柱材(704), ほとんど罹災焼失 時期 8世紀中葉

RA003(本編第10図, 第28図)

位置 A区東 重複 RA004(古) 平面形 隅丸方形か 規模 北東-南西 3.7m, 北西-南東 2.3m以上, 深さ 0.2m カマド方向 E28.0° N, 北東カマド, 長い煙道 1.2m, 煙道底面がスロープ状に下がり煙出がピット状に深い カマド 両袖残存, 焚口焼土面 埋土 A1・2層, H1・2層, J1層, K1~4層, L1層 床面 床構築土あり 柱穴 ピット2口

出土遺物 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA004(本編第10図, 第29・30図)

位置 A区東 重複 RA003(新) 平面形 隅丸長方形 規模 北東-南西 4.8m, 北西-南東 5.6m, 深さ 0.1m カマド方向 E45.0° N, 北東カマド, 長い煙道 1.5m, 煙道底面がスロープ状に下がり煙出がピット状に深い カマド 焚口焼土面あり 埋土 A1層, B1層, J1~4層, L層 床面 二辺壁際に周溝あり, 2箇所焼土面 柱穴 主柱穴4口(p2・6・8・9), ピット16口 出土遺物(付録) 石帯(鉈尾), 全て罹災焼失 時期 9世紀代か

RA005(本編第10図, 第31・32図)

位置 A区東 重複 RG004・005(新) 平面形 隅丸方形 規模 北西-南東 5.35m, 北東-南西 5.2m, 深さ 0.25m カマド方向 N20.5° W, 北カマド, 長い煙道 1.5m, 煙道底面がスロープ状に下がり煙出がピット状に深い カマド 両袖残存, 焚口焼土面あり 埋土 A1~3層, B1~3層, J1~7層, K1~5層, L1・2層 床面 貯蔵穴1基(p8), 床構築土あり 柱穴 主柱穴4口(p2・4・5・6), ピット2口 出土遺物 罹災焼失 時期 8世紀代か

RA006(本編第10図, 第33図)

位置 A区東 重複 RB251・253(新), RG004・005(新) 平面形 隅丸方形か 規模 北西-南東 1.6m以上, 北東-南西 5.3m, 深さ 0.1m カマド方向 N40.0° W, 北西カマド, 長い煙道 1.7m, 煙道底面がスロープ状に下がり煙出がピット状に深い カマド 焚口焼土面あり 埋土 A1層, J1~4層, L1・2層 床面 床構築土あり 柱穴 ピット2口 出土遺物 罹災焼失 時期 8世紀代か

RA009(本編第7図, 第34図)

位置 B区東 重複 なし 平面形 不整隅丸方形 規模 北西-南東 2.1~2.6m, 北東-南西 1.9m, 深さ 0.05m カマド方向 E35.0° S, 南東カマド, 長い煙

道 1.1m, 煙道底面が床面と同じ高さで煙出がピット状に深い 埋土 A1・2層, B1・2層 柱穴 ピット1口 出土遺物 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA010(本編第6図, 第35図)

位置 B区中央 重複 RD023(古), RG007(古)
平面形 隅丸方形 規模 東西2.65m, 南北2.95m, 深さ0.05m カマド方向 W18.5° S, 西カマド, 長い煙道(トンネル状1.3m), 煙道底面がスロープ状に下がり煙出がピット状に深い カマド 焚口焼土面あり
埋土 A1~3層, B1層, C1層, J1層 床面 貯蔵穴1基(p1) 柱穴 ピット2口 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA011(本編第6図, 第36図)

位置 B区中央 重複 なし 平面形 隅丸方形
規模 北東-南西2.9m, 北西-南東2.8m, 深さ0.05m
カマド方向 E35.5° N, 北東カマド, 長い煙道1.5m, 煙道底面が床面と同じ高さで煙出がピット状に深い
カマド 両袖残存 埋土 A1~3層, J1層, K1層, L層 床面 貯蔵穴1基(p1) 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA012(本編第5図, 第37図)

位置 C区東 重複 なし 平面形 隅丸方形か
規模 東西3.25m, 南北1.8m以上, 深さ0.05m
カマド方向 E6.5° S, 東カマド, 長い煙道0.9m, 煙出がピット状 カマド 焚口焼土面あり 埋土 A1層, J1層, L1層 床面 床構築土あり 柱穴 ピット1口 出土遺物 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA013a・b(本編第5図, 第38・39図)

位置 C区東 重複 RA014(古) 平面形 隅丸方形 規模 東西4.8m, 南北4.7m, 深さ0.15m
カマド方向 a:E13.0° S, 東カマド, 長い煙道1.5m, 煙道底面が床面より一段上がってからスロープ状に下がる b:E15.5° S, 東カマド, 長い煙道2.1m, 煙道底面がスロープ状に下がり上がり再び下がる

カマド a:両袖残存, 焚口焼土面あり 埋土 A1~3層, B1~3層, C1~2層, J1~2層, K1~3層, L層
床面 カマドの付く辺を除く3辺壁際に周溝あり, 床構築土あり 柱穴 ピット14口 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA014(本編第5図, 第40図)

位置 C区東 重複 RA013(新), RB804(新)
平面形 隅丸長方形 規模 東西4.6m, 南北4.0m, 深さ0.2m カマド方向 E11.5° S, 東カマド, 長い煙道(トンネル状1.7m), 煙道底面がスロープ状に下がる
カマド 両袖残存, 焚口焼土面 埋土 A1~4層, B1~4層, H1~13層, J1層, K1~9層, L1~2層
床面 3辺壁際に周溝あり, 床構築土あり 柱穴 ピット4口 出土土器 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA015a・b・c(本編第5図, 第41・42図)

位置 C区東 重複 RA016・029・075(古), RB807(新), RB807(新), RC801(新) 平面形 隅丸方形
規模 北西-南東7.1m, 北東-南西6.9m, 深さ0.1m
カマド方向 a:W26.5° S, 北西カマド, 長い煙道(トンネル状1.8m), 煙道底面がスロープ状に下がる b:E34.0° S, 南東カマド, 長い煙道(トンネル状1.5m), 煙道底面がスロープに下がる c:N24.0° E, 北東カマド, 煙道削平 カマド a:両袖残存, 焚口焼土面あり b:焚口焼土面あり c:両袖残存 埋土 A1~2層, B1層, C1層, D1層, E1層, F1~5層, H1~2層, J1層, J'1層, K1~5層, L層 床面 四辺壁際に周溝あり, 床構築土あり 柱穴 主柱穴4口(p4・7・8・13), ピット11口 出土遺物 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA016(本編第5図)

位置 C区東 重複 RA015(新)・029(古), RB807(新) 平面形 隅丸長方形か(床面のみ)
規模 東西1.7m以上, 南北2.5m以上
カマド方向 西カマド, 長い煙道 カマド 焚口焼土面あり 埋土 A1層 床面 周溝状の細い溝
出土土器 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA017(本編第5図, 第43図)

位置 C区東 重複 RA021(古), RB804(新)
平面形 隅丸方形か(床面と煙道のみ) 規模 東西約4.0m, 南北約4.2m カマド方向 E0.5° S, 東カマド, 長い煙道1.5m, 煙道底面がスロープ状に下がる
カマド 焚口焼土面あり 埋土 H1~3層, L層
柱穴 小ピット2口 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA018a・b・c(本編第5図, 第44・45図)

位置 C区東 重複 RB805(新) 平面形 隅丸方形 規模 a・b:東西5.0m, 南北4.85m, 深さ0.2m c:東西4.7m, 南北4.6m, 深さ0.15m カマド方向 a:W4.0° N, 西カマド, 長い煙道0.95m, 煙道底面が床面より一段上がってスロープ状に下がる b:W3.5° N, 西カマド, 長い煙道1.25m, 煙道底面が床面より一段上がってスロープ状に下がり煙出がピット状となる c:E0°, 東カマド, 長い煙道(トンネル状1.5m), 煙道底面がスロープ状に下がる
カマド a:両袖残存 c:焚口焼土面あり 埋土 a:A1~7層, H1層, K層 b:A'層, H'層 c:A'層, B層, L層 床面 a・b:二辺壁際に周溝あり, 貯蔵穴1基(p8) c:カマド手前2箇所に硬化面あり, 床構築土あり
柱穴 a:支柱穴4口(p3・4・5・7) b:支柱穴4口(p1・2・6・4) c:ピット3口 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA020(第5図, 第46図)

位置 C区東 重複 RB804・805・806(新), RG014(新) 平面形 不整隅丸方形 規模 東西3.0~3.5m, 南北3.1m, 深さ0.1m カマド方向 E5.0° S, 東カマド, 長い煙道1.3m カマド 両袖残存, 焚口焼土面あり 埋土 A1・2層, H1~4層, K層, L層 床面 床構築土あり 柱穴 ピット6口(p2はRB805掘方) 出土遺物 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA021(本編第5図)

位置 C区東 重複 RA017(新)・025(古), RB80

4・805(新), RC806(新) 平面形 隅丸長方形か(床面のみ) 規模 東西4.4m, 南北3.8m
カマド方向 不明 埋土 L1・2層 床面 床構築土あり 柱穴 ピット2口 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA022(本編第4図, 第47図)

位置 C区東 重複 RD038(新), RG015(新)
平面形 隅丸方形 規模 北東-南西3.4m, 北西-南東3.25m, 深さ0.2m カマド方向 E17.0° N, 東カマド, 長い煙道(トンネル状1.2m), 煙道底面がスロープ状に上がって下がり煙出がピット状に深くなる
カマド 両袖残存, 焚口焼土面 埋土 A1~3層, B1層, H1~4層, K1層, L層 床面 床構築土あり
柱穴 ピット6口 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA023a・b(本編第4図, 第48図)

位置 C区東 重複 RB801(新), RG015(新)
平面形 隅丸方形 規模 東西4.1m, 南北3.8m, 深さ0.05m カマド方向 a:E19.0° N, 東カマド, 長い煙道1.2m, 煙出がピット状に深い b:N8.5° W, 北カマド, 長い煙道1.5m, 煙道底面がスロープ状に下がり煙出がピット状に深い カマド a:焚口焼土面あり 埋土 A1層, B1層, H1~3層, H'1~3層 床面 床構築土あり 柱穴 ピット10口(p11・12はRB801掘方) 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA025a・b(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 C区東 重複 RA018・028, RD030・031, RB804, RC806 平面形 隅丸方形 規模 東西4.5m, 南北4.4m カマド方向 a:E11.0° N, 東カマド, 長い煙道 b:西カマド 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA028(058)a・b(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 C区東 重複 RA025, RA056・057(古), R

D034, RB804(新) 平面形 隅丸長方形
規模 東西 5.1m,南北 4.0m カマド方向 a:E6.5°
N,東カマド,長い煙道 1.1m b:E2.5° N, 東カマド, 長
い煙道 1.3m 出土遺物(第70図,第11表) 土師器
坏(018・019),あかやき土器坏(020)・甕(021),須恵器大
甕(022),第1次調査遺物は罹災焼失 時期 9世紀

RA029(本編第5図)

位置 C区東 重複 RA015・016(新)
平面図 隅丸方形か(床面のみ) 規模 南北 2.1m
以上,東西 2.2m以上 カマド方向 北西カマド,長い
煙道 埋土 A1層 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA051(本編第3図)

位置 C区西 重複 なし 平面形 隅丸方形
規模 北西-南東 2.4m,北東-南西 2.7m,深さ 0.15m
カマド方向 削平不明 埋土 A1・2層, L層
床面 床構築土 出土遺物(第69図,第11表) 土
師器非ロクロ坏(005) 時期 8世紀中葉

RA052(本編第3図)

位置 C区西 重複 なし 平面形 隅丸方形か(床
面のみ) 規模 北西-南東約 4.2m,北東-南西
4.1m カマド方向 調査区外 埋土 L層
床面 構築土 出土遺物 土師器甕破片
時期 8世紀代

RA053(本編第4図)

位置 C区東 重複 なし 平面形 隅丸方形か
規模 東西 3.4m,南北 0.5m以上,深さ 0.25m
カマド方向 調査区外 埋土 A1~4層, L層
床面 床構築土あり 出土遺物(第70図,第11
表) 須恵器甕(012・013) 時期 9世紀

RA054(本編第4図)

位置 C区東 重複 RG023 平面形 隅丸方形
規模 東西 4.1m,南北 3.6m以上,深さ 0.05m

カマド方向 調査区外または削平 埋土 A1層, L層
床面 床構築土 柱穴 ピット1口
出土遺物(第70図,第11表) 須恵器大甕(014・015・
016)・壺(017) 時期 9世紀

RA055(本編第4図)

位置 C区東 重複 RG023(新) 平面形 隅丸
方形(床面のみ) 規模 東西 2.6m,南北 2.5m
カマド方向 削平 埋土 L層 床面 床構築土
柱穴 ピット2口 出土遺物(第69図,第11表) あか
やき土器甕(010),須恵器大甕(011) 時期 9世紀

RA056(本編第4図,詳細図罹災)

位置 C区東 重複 RA057・058(古)
平面形 隅丸方形か 規模 東西 3.4m,南北 2.0m
以上 カマド方向 東カマド,焚口焼土面
出土遺物(第69図,第11表) 須恵器坏(006)
時期 9世紀

RA057(本編第4図,第49図)

位置 C区東 重複 RA025・028・056(新) 平面
形 隅丸方形 規模 東西 4.2m,南北 4.1m,深さ
0.05m カマド方向 E27.0° N,北東カマド,長い煙
道(トンネル状 1.4m),煙道底面がスロープ状に下がる
カマド 焚口焼土面 埋土 A1層・L層 床面 床
構築土 柱穴 ピット2口 出土遺物(第69図,第11
表) あかやき土器坏(007),須恵器坏(008),土師器甕
(009) 時期 9世紀

RA059(本編第4図,詳細図罹災)

位置 E区北西 重複 RA060・061(古), RA062
平面形 隅丸長方形 規模 東西 5.5m,南北 4.4m
カマド方向 E4.5° N,東カマド,煙道削平
カマド 両袖残存(粘土),焚口焼土面に土器片を敷き
詰め 床面 床構築土 出土遺物(第71・72図,第
11表)土師器坏(023・024)・甕(034・035),あかやき土器
坏(025~029)・甕(030~033),須恵器壺(036)・大甕
(037),灯明皿(028) 時期 9世紀

RA060(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 E区北西 重複 RA059(新) 平面形 隅丸方形か(床面のみ) 規模 北東-南西 2.6m, 北西-南東 1.2m以上 カマド方向 E29.5° N, 北東カマド, 長い煙道 1.3m 床面 床構築土のみ
出土遺物 なし 時期 9世紀代

RA061(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北西 重複 RA059(新) 平面形 隅丸方形(床面のみ) 規模 南北 4.2m, 東西 4.2m
カマド方向 西カマド(煙道削平) カマド 袖状の粘土残存 床面 床構築土 出土遺物 土師器非ロクロ内黒坏・ロクロ内黒坏, 須恵器坏・壺・大甕破片, あかやき土器坏破片 時期 8世紀後葉~9世紀前葉

RA062(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 E区西 重複 RA059・065
平面形 隅丸表方形 規模 東西 3.0m, 南北 4.5m
カマド方向 東カマドか(煙道削平) カマド 炭化物と白色粘土の広がり 床面 床構築土
出土遺物(第73図・第12表) あかやき土器坏(038・039)・高台付坏(040) 時期 9世紀

RA063(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 E区北西 重複 RG055
平面形 隅丸方形 規模 東西 2.4m, 南北 2.5m
カマド方向 E4.0° S, 東カマド, 長い煙道 1.2m
カマド 粘土混じり袖残存, 焚口焼土面 床面 カヤ状炭化物と灰のまとまりあり 出土遺物(第73図・第12表) 土師器坏(042・043・044) 時期 9世紀

RA064(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 E区北西 重複 RA063・068(新), RG055(新) 平面形 隅丸方形か 規模 北西-南東 2.2m, 北東-南西約 2.2m カマド方向 北西カマド, 長い煙道(トンネル状) カマド カマド付近に粘土広がる 床面 床構築土あり 出土遺物 須恵器高台付塊・大甕破片 時期 9世紀代

RA065(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 E区北西 重複 RA062・069(新), RA066・067(古) 平面形 隅丸長方形 規模 東西 4.9m, 南北 3.5m カマド方向 E1.0° S, 東カマド, 長い煙道 1.6m カマド 焚口焼土面あり 床面 床構築土あり 柱穴 ビット2口 出土遺物 土師器ロクロ内黒坏・砂底甕, 須恵器坏・大甕破片, あかやき土器坏破片 時期 9世紀代

RA066(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北西 重複 RA065・067 平面形 隅丸方形 規模 北西-南東 4.0m, 北東-南西 4.2m
カマド方向 南東カマド(煙道削平) カマド 左袖(白色粘土)残存・焚口焼土面あり 床面 カマド付近に炭化物・灰と白色粘土が広がる 出土遺物(第73図, 第12表) あかやき土器坏(041) 時期 9世紀

RA067(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 RA065・071(新) 平面形 隅丸長方形 規模 東西 2.4m, 南北 2.9m以上
カマド方向 W6.0° S, 西カマド, 長い煙道 1.5m
カマド 左袖残存, 焚口焼土面あり 床面 カマド付近に炭化物・灰, 床構築土 出土遺物 土師器ロクロ内黒坏, 須恵器坏・大甕破片, あかやき土器坏破片 時期 9世紀代

RA068(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 E区北西 重複 RA064(古), RG055(新) 平面形 隅丸方形 規模 南北 4.4m, 東西 4.4m
カマド方向 N18.0° E, 北カマド, 長い煙道(トンネル状か 1.3m) カマド 両袖残存 床面 カマド右脇に板状炭化材, 床面に炭化物が広がる, 全体にやや硬化
出土遺物(第73~76図, 第12表) 土師器坏(048・049)・甕(056~059), 須恵器坏(045~047)・壺(063・065・066)・長頸瓶(064)・大甕(067~069), あかやき土器坏(050~055)・甕(060~062) 時期 9世紀中葉

RA069(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 E区北西 **重複** RA065・070・071(古)
平面形 隅丸方形 **規模** 南北 3.1m, 東西 2.8m
カマド方向 N14.5° W, 北カマド, 長い煙道 1.3m
カマド 両袖残存(白色粘土) **床面** 床構築土あり
出土遺物(第 77 図, 第 12 表) あかやき土器坏(070)
時期 9世紀

RA070(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 E区北西 **重複** RA069・071・072(新), RD
068(新) **平面形** 隅丸方形(床面のみ) **規模** 南
北約 4.0m, 東西 3.4m以上 **カマド方向** 不明
床面 床構築土 **出土遺物**(第 77 図, 第 12 表) あ
かやき土器坏(072)・小型坏(071), 須恵器壺(073)
時期 9世紀

RA071a・b(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 E区北西 **重複** RA067・070(古), RA069・
072(新) **平面形** 隅丸方形 **規模** 北東-南西
3.6m, 南北 3.8m **カマド方向** a:E21.5° N, 東カマ
ド, 長い煙道約 1.8m b:S24.5° E, 南東カマド, 長い
煙道 1.1m **カマド** 焚口焼土面 **出土遺物**(第 77
図, 第 12 表) 土師器甕(076), 須恵器壺(075), あかや
き土器坏(074) **時期** 9世紀

RA072(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 E区北西 **重複** RA070・071(古)
平面形 隅丸方形 **規模** 北西-南東 3.9m, 北東-
南西 3.5m **カマド方向** E48.5° S, 南東カマド, 長い
煙道(トンネル状)2.0m **カマド** 両袖残存(白色粘
土), 焚口焼土面あり **出土遺物**(第 77 図, 第 12 表)
土師器非ロクロ坏(077), あかやき土器坏(078), 獣骨片
(カマド付近) **時期** 8世紀後葉~9世紀前葉

RA073(詳細図罹災)

位置 罹災不明 **出土遺物** 須恵器坏・大甕破片

RA074(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 **重複** RB807(新) **平面形** 隅
丸方形 **規模** 東西 4.1m, 南北 3.8m
カマド方向 E6.1° S, 東カマド, 長い煙道 1.2m
カマド 両袖残存 **床面** 炭化物・焼土・白色粘土広
がる **出土遺物** 土師器ロクロ内黒坏破片, 須恵器
坏・壺・大甕破片, あかやき土器坏破片
時期 9世紀代

RA075(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 **重複** RA015(新)
平面形 隅丸方形か(床面と煙道のみ) **規模** 南北
3.6m, 東西 4.0m **カマド方向** N11.5° E, 北カマド,
長い煙道 2.0m **カマド** 両袖残存
出土遺物 あかやき土器坏破片 **時期** 9世紀代

RA076(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 **重複** なし **平面形** 不整隅丸方
形(床面のみ) **規模** 北西-南東 3.4m, 北東-南
西 3.3m **カマド方向** 削平 **出土遺物** 土師器甕
破片, あかやき土器坏破片 **時期** 9世紀代

RA077(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 **重複** RA078・079(新)
平面形 隅丸方形 **規模** 東西 4.0m, 南北 3.8m
カマド方向 E3.0° S, 東カマド, 長い煙道 1.8m
カマド 両袖残存(白色粘土), 焚口焼土面あり
出土遺物(第 78 図, 第 13 表) 須恵器長頸瓶(081)・甕
(082・083) **時期** 9世紀

RA078(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 **重複** RA077(古)・079(新), RB
808(新) **平面形** 隅丸方形 **規模** 東西 3.8m,
南北 3.5m **カマド方向** E5.5° S, 東カマド, 長い煙
道 1.5m **カマド** 両袖残存, 焚口焼土面あり
出土遺物(第 78 図, 第 13 表) 須恵器坏(085~087)・
壺(088)・甕(089), あかやき土器坏(090・091)・甕(092・
093)・羽釜(094) **時期** 9世紀中葉

RA079(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 **重複** RA077(古)・078(新)

平面形 隅丸方形 **規模** 北西-南東 3.0m, 北東-南西 3.2m **カマド方向** W29.0° N, 北西カマド, 長い煙道 2.0m **カマド** 両袖残存

出土遺物(第 77 図, 第 12 表) 土師器甕(079・080)

時期 9世紀

RA080(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 **重複** RD056

平面形 隅丸方形 **規模** 東西 3.8m, 南北 3.8m

カマド方向 N9.0° E, 北カマド, 長い煙道 1.4m

出土遺物(第 79 図, 第 13 表) あかやき土器坏(095)

時期 9世紀

RA081a・b(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 **重複** RA082, RD051

平面形 隅丸長方形 **規模** 北西-南東 3.6m, 北東-南西 4.3m **カマド方向** a:E20.0° S, 東カマド, 長い煙道 b:N25.0° E, 北東カマド, 長い煙道

カマド a:両袖残存, 焚口焼土面あり b:焚口焼土面あり **出土遺物**(第 79・80 図, 第 13 表) a:須恵器坏(096)・甕(103・104)・長頸瓶(105)・壺(106), あかやき土器坏(097~099)・高台付坏(100)・甕(101)・甌把手破片(102) b:土師器甕(107), 須恵器短頸壺(108)

時期 9世紀

RA082(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 **重複** RA081・083 **平面形** 隅丸長方形 **規模** 南北 4.2m, 東西 4.2m **カマド方向** N5.0° E, 北カマド, 長い煙道 1.3m **カマド** 両袖残存, 焚口焼土面

出土遺物(第 81 図, 第 13 表) 土師器坏(115)・甕(126), 須恵器壺(128), あかやき土器小型坏(116~117)・坏(119~124)・高台付坏(125)・甕(127) **時期** 9世紀後葉~10世紀前葉

RA083(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 **重複** RA082(新) **平面形** 隅

丸方形 **規模** 東西 3.5m, 南北 3.2m

カマド方向 西カマド, 長い煙道 **床面** 粘土・炭化材・灰が広がる **出土遺物**(第 80 図, 第 13 表, 付録) 土師器高台付坏・甕(110), 須恵器甕(111), あかやき土器坏(109) **時期** 9世紀

RA084a・b(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RA094(新), RD067, RB809(新), RC804(新), RG802・803(新) **平面形** 隅丸方形 **規模** a:東西 6.6m, 南北 5.9m b:東西 6.1m, 南北 5.2m **カマド方向** E13.0° S, 東カマド, 長い煙道 1.5m **カマド** 両袖残存, 焚口焼土面

床面 b:二辺壁際に周溝 **出土遺物**(第 82~84 図, 第 14 表) 土師器坏(129・130)・甕(141), 須恵器坏(131・132)・甕(143)・壺(144)・大甕(145), あかやき土器坏(133~139)・壺(140)・羽釜(142)

時期 9世紀中葉

RA085a・b(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RD801(新), RG802(新)

平面形 隅丸方形 **規模** 東西 4.3m, 南北 4.3m

カマド方向 a:W13.5° N, 西カマド, 長い煙道(トンネル状)1.8m b:W9.0° N, 西カマド, 長い煙道(トンネル状)1.4m **カマド** a:両袖残存, 焚口焼土面あり b:焚口焼土面あり **出土遺物**(第 80 図, 第 13 表) 土師器甕(113), 須恵器長頸瓶(114)・大甕(112)

時期 9世紀

RA086(詳細図罹災)

位置 罹災不明 **出土遺物** なし

RA087(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RG802 **平面形** 隅丸方形か(床面のみ) **規模** 東西 2.8m以上, 南北 2.0m以上 **カマド方向** 削平 **出土遺物** 土師器甕破片, 須恵器坏・壺破片, あかやき土器坏破片

時期 9世紀代

RA088a・b(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RD071(新)・088(古), RG802(新) **平面形** 隅丸方形 **規模** a:北西-南東 4.9m, 北東-南西 5.3m b:北西-南東 3.9m, 北東-南西 4.2m **カマド方向** E34.5° S, 南東カマド, 長い煙道(トンネル状)1.6m **カマド** 両袖残存, 焚口焼土面 **床面** 床構築土 **出土遺物**(第 85 図, 第 14 表) 土師器坏(146・147)・小型甕(151), 須恵器壺(154・157)・大甕(155・156), あかやき土器坏(148・149)・高台付坏(150)・小型羽釜(152) **時期** 9世紀

RA089(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RA092, RD089・091・102, RB811(新) **平面形** 隅丸方形 **規模** 北西-南西約 3.4m, 北東-南西 3.2m **カマド方向** E40.5° S, 南東カマド, 長い煙道 1.1m **カマド** 両袖残存, 焚口焼土面 **出土遺物**(第 86 図, 第 14 表) 土師器小型碗(158)・小型甕(159・160), 須恵器坏(161)・壺(162~165)・甕(166~169), 墨書土器「(不明)」(161), フイゴ羽口・鉄滓(罹災不明) **時期** 9世紀

RA090(本編第 5 図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RA092, RA098(古), RB810(新) **平面形** 隅丸台形 **規模** 北西-南東 5.5m, 北東-南西 4.6~5.3m **カマド方向** 南東カマド, 煙道削平 **カマド** 焚口焼土面あり **出土遺物**(第 87・88 図, 第 14・15 表, 付録) 土師器坏(170~174)・高台付坏(175~177)・小型甕(185), 須恵器坏(178)・小型壺(188)・長頸瓶(190)・壺(189・191~193)・大甕(194~193), あかやき土器坏(179~183)・高台付坏(184)・甕(186・187) **時期** 9世紀後葉~10 世紀前葉

RA091a・b(本編第 11 図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RG055, RG803(新) **平面形** 隅丸方形 **規模** 北東-南西 4.2m, 北西-南東 4.5m **カマド方向** a:E22.0° N, 北東カマド, 煙道削平 b:S25.5° E, 南東カマド, 長い煙道 1.5m **カマド** a:両袖残存, 焚口焼土面 **出土遺物**(第 88

図, 第 15 表) 須恵器長頸瓶(197)・壺(198)・大甕(199) **時期** 9世紀

RA092(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RA089・090, RD069・091 **平面形** 隅丸方形 **規模** 東西 5.0m, 南北 5.0m **カマド方向** E16.5° S, 東カマド, 長い煙道 2.2m **カマド** 両袖残存, 焚口焼土面 **出土遺物**(第 89・90 図, 第 15 表) 土師器坏(200・201)・高台付坏(202), 須恵器坏(203~206)・長頸瓶(212)・壺(213・214・218)・大甕(211・215~217・219), あかやき土器坏(207・208)・甕(209)・壺(210), 灯明皿(206) **時期** 9世紀

RA093(詳細図罹災)

位置 罹災不明 **出土土器**(第 91 図, 第 15 表) 土師器甕(220)

RA094(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RA084(新), RD065, RG803 **平面形** 隅丸方形か(床面のみ) **規模** 東西 1.1m 以上, 南北 3.0m **カマド方向** 不明 **出土遺物** 土師器甕破片, 須恵器坏破片 **時期** 9世紀代

RA095(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RG054・056, RB810(新) **平面形** 隅丸方形 **規模** 北西-南東 4.3m, 北東-南西 4.2m **カマド方向** S30.5° E, 南東カマド, 長い煙道 1.1m **カマド** 両袖残存(粘土), 焚口焼土面残存 **出土遺物**(第 91 図, 第 15 表) 土師器坏(222・223)・高台付坏(224)・甕(221), 須恵器壺(225・226)・長頸瓶(227)・大甕(228) **時期** 9世紀

RA096(詳細図罹災)

位置 罹災不明 **出土遺物** 土師器ロクロ内黒坏破片, 須恵器坏・甕破片, あかやき土器坏破片

RA097(詳細図罹災)

位置 罹災不明 **出土遺物** 土師器ロクロ内黒坏破

片, 須恵器坏破片

RA098(本編第11図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RA090(新), RG094, RB810(新) **平面形** 隅丸方形 **規模** 北西-南東 7.9m, 南東-南西 8.1m **カマド方向** W37.0° N, 北西カマド, 長い煙道 1.3m **カマド** 両袖残存, 焚口焼土面
床面 四辺壁際に周溝あり(周溝内に木材残存), カマド右脇に貯蔵穴1基 **柱穴** 主柱穴4口

出土遺物(本編第22図, 第92~94図, 本編第2表, 第15・16表, 付録) 土師器坏(229~233)・甕(246~253)・小型鉢(254・255), 須恵器蓋(234)・坏(235~244)・長頸瓶(261・262)・壺(263~265)・甕(266), あかやき土器坏(245)・甕(256~259)・長頸瓶(260), 墨書土器(235「(不明)」・236「七」・237「メ」), 灯明皿(230・238), 板材(707・708) **時期** 9世紀中葉

RA101(本編第11図, 詳細図罹災)

位置 F区北 **重複** RA102, RB813(新)
平面形 隅丸長方形 **規模** 北東-南西 3.1m, 北西-南東 3.7m **カマド方向** S29.0° W, 南西カマド, 長い煙道 0.6m **カマド** 焚口焼土面残存

出土遺物(第95図, 第16表) あかやき土器坏(267)

時期 10世紀

RA102(本編第11図, 詳細図罹災)

位置 F区北 **重複** RA101, RB813(新)
平面形 隅丸方形か(床面・煙道のみ) **規模** 北西-南東約 2.8m, 北東-南西約 2.7m
カマド方向 S32.5° E, 南東カマド, 長い煙道 0.8m

出土遺物 土師器ロクロ内黒坏, 須恵器坏破片

時期 9世紀

RA103(本編第11図, 詳細図罹災)

位置 F区北 **重複** RB814(新) **平面形** 不整形か(床面・煙道のみ) **規模** 南北約 3.0m, 東西約 3.0m **カマド方向** N1.5° W, 北カマド, 長い煙道 1.4m **出土遺物**(第95図, 第16表) 須恵器大甕(268)

時期 9世紀

RA104(本編第11図, 詳細図罹災)

位置 F区北 **重複** RD099・100 **平面形** 隅丸方形 **規模** 南北 3.3m, 東西 3.3m
カマド方向 N14.0° E, 北カマド, 長い煙道(トンネル状) 1.3m **床面** カヤ状炭化物和灰が広がる

出土遺物(第95図, 第16表) 土師器坏(269・270)・甕(273), あかやき土器甕(271・272) **時期** 9世紀中葉

RA105(本編第11図, 詳細図罹災)

位置 F区北 **重複** なし **平面形** 隅丸長方形
規模 東西 3.9m, 南北 4.3m **カマド方向** 東カマド(煙道削平) **カマド** 焚口焼土面あり

出土遺物(第95図, 第16表) 須恵器大甕(274)

時期 9世紀

RA151(本編第7図, 詳細図罹災)

位置 G区東 **重複** RA154, RB070, RG152・158
平面形 隅丸方形 **規模** 北西-南東 4.0m, 北東-南西 3.6m **カマド方向** N41.5° W, 北西カマド, 長い煙道(トンネル状) 1.5m **カマド** 焚口焼土面あり

出土遺物 土師器非ロクロ内黒坏・ロクロ内黒坏破片, あかやき土器坏破片

時期 8世紀後葉~9世紀前葉

RA152a~c・152'・152''(本編第7図, 詳細図罹災)

位置 G区東 **重複** なし **平面形** 隅丸方形
規模 152a-c: 北西-南東 6.45m, 北東-南西 6.7m
152': 北西-南東 4.7m, 北東-南西 5.1m
152'': 北西-南東 4.3m, 北東-南西 4.2m

カマド方向 152a: W37.0° N, 北西カマド, 長い煙道 1.1m
152b: N35.0° E, 北東カマド, 長い煙道 1.5m
152c: E33.5° S, 南東カマド, 長い煙道(トンネル状) 1.3m
152': W35.0° N, 北西カマド, 長い煙道 1.5m

152'': 南東カマドか, 煙道削平

カマド 152a: 両袖残存, 焚口焼土面 152': 焚口焼土面
床面 152'': 三辺壁際に幅広の周溝

柱穴 152a-c:主柱穴3口,底面に木材残存

出土遺物(本編第20・21図,第96・97図,第2表,第16・17表) 152a:土師器坏(275~277)・高台付坏(278)・小型甕(287),須恵器坏(279・280)・長頸瓶(289・290)・甕(291・292)・大甕(293),あかやき土器碗(281)・坏(282~286)・小型壺(288),灯明皿(276・278),墨書土器(286「寿」カ),木製鍬(701・702),柱材(705・706)

152':須恵器坏(294),あかやき土器坏(295・296)

152'':土師器坏(297・298),あかやき土器坏(299),須恵器壺(300),墨書土器(298「||」)

時期 9世紀中葉

RA153(本編第7図,詳細図罹災)

位置 G区東 **重複** RA165 **平面形** 隅丸方形か(床構築土のみ) **規模** 北西-南東 3.6m,北東-南西 1.1m以上 **カマド方向** 不明

出土遺物 土師器ロクロ内黒坏破片,須恵器坏破片,あかやき土器坏破片 **時期** 9世紀代

RA154(本編第7図,詳細図罹災)

位置 G区東 **重複** RA151 **平面形** 隅丸方形か(床構築土のみ) **規模** 東西約 5.0m,南北約 4.0m程度 **カマド方向** 不明 **出土遺物** 土師器ロクロ内黒坏破片,須恵器坏破片,あかやき土器坏破片

時期 9世紀代

RA161(本編第7図,第50・51図)

位置 J区 **重複** RG841(新) **平面形** 隅丸長方形 **規模** 北西-南東 5.4m,北東-南西 6.3m,深さ 0.15m **カマド方向** W32.5° N,北西カマド,長い煙道 1.2m,煙道底面がスロープ状に下がる **カマド** 両袖残存,焚口焼土面 **埋土** A1~4層, C1~6層, J1~5層, K1層, L1~5層 **床面** 四辺壁際に周溝,炭化材,床構築土 **柱穴** 主柱穴4口(p1~4),底部に丸柱材 **出土遺物**(第97図,第17表) 土師器非ロクロ坏(301~304)・小型鉢(305)・甕(306・307)

時期 8世紀後葉~9世紀初頭

RA162(本編第7図,第52図)

位置 K区西 **重複** RD166 **平面形** 隅丸方形か **規模** 北西-南東 4.2m,北東-南西 3.1m以上,深さ 0.05m **カマド方向** S27.0° E,南東カマド,短い煙道(カマド付近が土坑状) **埋土** A1層, B1・2層, J1・2層, L層 **床面** 床構築土 **柱穴** ピット6口 **出土遺物**(第98図,第17表) あかやき土器坏(308) **時期** 9世紀

RA163(本編第7図)

位置 K区西 **重複** なし **平面形** 隅丸方形か(床面のみ) **規模** 北東-南西約 1.7m,北西-南東約 1.5m **カマド方向** 不明 **埋土** L1・2層 **床面** 床構築土あり **時期** 9世紀代

RA164(本編第7図)

位置 K区西 **重複** なし **平面形** 隅丸方形 **規模** 北東-南西 2.3m,北西-南東 2.4m,深さ 0.05m **カマド方向** E41.0° N,北東カマド,長い煙道 1.1m **埋土** A1層, L層, L'層 **床面** 床構築土あり **出土遺物** 須恵器坏破片,あかやき土器坏破片 **時期** 9世紀代

RA165a~c(本編第7図,第53図)

位置 K区西・G区東 **重複** なし **平面形** 隅丸方形 **規模** 北東-南西 4.4m,北西-南東 4.5m,深さ 0.2m **カマド方向** a:E37.0° N,北東カマド,長い煙道 1.5m,煙道底面がスロープ状に下がる b:E30.0° N,北東カマド,長い煙道 1.0m,煙道底面がスロープ状に下がる c:S39.0° E,南東カマド,長い煙道 0.9m **カマド** a~c:焚口焼土面 **埋土** A1層, B1~4層, J1~3層, J'1~3層, J''1~4層, L1~2層 **床面** 床構築土あり **柱穴** 主柱穴4口(p4・5・7・8, p8は断面長方形角材が残存),ピット4口 **出土遺物**(第98図,第17表) 土師器坏(309),須恵器甕(311),あかやき土器坏(310) **時期** 9世紀

RA166(本編第7図, 第54図)

位置 K区西 **重複** なし **平面形** 隅丸方形
規模 北西-南東 3.7m, 北東-南西 4.0m, 深さ 0.1m
カマド方向 W38.0° N, 北西カマド, 長い煙道 1.1m, 煙道底面がスロープ状に下がる **カマド** 両袖残存, 焚口焼土面 **埋土** A1・2層, H1・2層, J1~4層, K1層, L層 **床面** 床構築土 **柱穴** ピット1口
出土遺物 土師器ロクロ内黒坏破片, あかやき土器坏破片 **時期** 9世紀代

RA167(本編第7図, 第55図)

位置 K区西 **重複** RA168(古) **平面形** 隅丸方形 **規模** 北西-南東 3.8m, 北東-南西 3.5m, 深さ 0.1m **カマド方向** S36.0° E, 南東カマド, 煙道削平 **カマド** 左袖残存, 焚口焼土面 **床面** カマド周辺に粘土・炭化物, 床構築土 **埋土** A1・2層, H1・2層, K1層 **出土遺物**(第98図, 第17表) 須恵器大甕(313), あかやき土器小型甕(312)
時期 9世紀

RA168a・b(本編第7図, 第56図)

位置 K区西 **重複** RA167(古) **平面形** 隅丸方形 **規模** 北東-南西 4.4m, 北西-南東 4.7m, 深さ 0.1m **カマド方向** a:N41.0° E, 北東カマド, 長い煙道 1.8m, 煙道底面がスロープ状に下がり煙出がピット状に深い b:N36.0° E, 北東カマド, 長い煙道 2.0m, 煙道底面がスロープ状に下がり煙出がピット状に深い **カマド** a:両袖残存, 焚口焼土面あり **埋土** A1・2層, B1層, H1・2層, J1~4層, J'1~3層, K1層, L層 **床面** 粘土, 床構築土 **柱穴** ピット1口
出土遺物(第98図, 第17表) 土師器坏(314・315)・甕(316), 灯明皿(314) **時期** 9世紀

RA171(本編第9図, 第57図)

位置 H区南東 **重複** RG172(新), RG813(新)
平面形 不整隅丸方形 **規模** 北西-南東 4.8m, 北東-南西 5.1m, 深さ 0.25m **カマド方向** W44.5° N, 北西カマド, 長い煙道 1.1m, 煙道底面がスロープ状に

下がる **カマド** 両袖残存, 焚口焼土面 **埋土** A1~6層, B1~3層, J1・2層, K1層, L1~3層

床面 カマド左脇に貯蔵穴1基(p3), 北東辺が一段高い, 床構築土 **柱穴** ピット2口 **出土遺物**(第99図, 第17表) 土師器非ロクロ坏(319~328)・甕(329~332), 須恵器大甕(318), あかやき土器高台付坏(317)

時期 8世紀後葉~9世紀初頭

RA172a・b(本編第15図, 第58図)

位置 I区北東 **重複** RB173(古) **平面形** 隅丸方形 **規模** 北西-南東 2.9m, 北東-南西 3.1m, 深さ 0.15m **カマド方向** a:E18.0° S, 東カマド, 長い煙道(トンネル状)1.2m, 煙道底面がスロープ状に下がる b:E33.0° S, 南東カマド, 長い煙道 1.1m, 煙道底面がスロープ状に下がる **カマド** a:両袖残存(粘土), 焚口焼土面あり **埋土** A1~3層, B1~3層, D1・2層, J1層, K層, A'1・2層, B'1・2層, L層
床面 カマド付近に粘土, 全体に炭化材が広がる
出土遺物(第100図, 第17表) 土師器甕(335~337), 須恵器坏(333)・大甕(338), あかやき土器坏(334)
時期 9世紀

RA173a・b(本編第9図, 詳細図罹災)

位置 H区南東 **重複** RB171, RD177
平面形 隅丸方形 **規模** 北西-南東 5.8m, 北東-南西 5.9m **カマド方向** a:E40.0° S, 南東カマド, 長い煙道 1.7m b:E44.0° S, 南東カマド, 長い煙道 0.7m **出土遺物**(第101~106図, 第18表) 土師器坏(339~341)・高台付坏(342)・甕(361~370), 須恵器土器坏(343・344)・壺(375・377~379)・長頸瓶(376)・甕(382~385)・大甕(380・381・386~389), あかやき土器坏(345~357)・高台付坏(358~360)・甕(371~374)
時期 9世紀後葉

RA174(本編第9図, 第59図)

位置 H区南東 **重複** RB171(新) **平面形** 不整長方形(一部削平) **規模** 北東-南西 3.9m, 北西-南東 5.0m, 深さ 0.05m **カマド方向** S35.5° W,

南西カマド, 長い煙道 1.7m, 煙道底面が床面より一段
上がりスロープ状に下がる カマド 両袖残存(粘土),
焚口焼土面 埋土 A1・2層, J1・2層, L1・2層
床面 床構築土 柱穴 主柱穴4口(p1・3・4・5), ピッ
ト1口 出土遺物(第106図, 第18表) 土師器甕
(390・391), 須恵器小型壺(392) 時期 9世紀

RA175a・b(本編第15図, 第60図)

位置 H区南東 重複 RA177(古), RD179, RG177
平面形 隅丸長方形 規模 a:北西-南東 3.7m,
北東-南西 4.0m, 深さ 0.1m b:北東-南西 0.8m以
上, 北西-南東 3.1m, 深さ 0.05m カマド方向 a:
S32.0° E, 南東カマド, 長い煙道 1.7m, 煙道底面がス
ロープ状に下がる b:E33.0° N, 北東カマド, 長い煙
道 1.6m カマド 右袖残存, 焚口焼土面あり
床面 カマド付近に粘土, 中央に炭化物 柱穴 ピット
4口 出土遺物(第107・108図, 第19表) 土師器坏
(397)・小型壺(405)・小型甕(406), 須恵器坏(398・399)・
大甕(408~413), あかやき土器坏(400~403)・高台付
坏(404)・甕(407) 時期 9世紀後葉

RA176(本編第15図, 第61図)

位置 I区南東 重複 なし 平面形 隅丸方形
規模 東西 3.7m, 南北 3.6m, 深さ 0.1m
カマド方向 W13.5° N, 西カマド, 長い煙道(トンネル
状)1.3m, 煙道底面がスロープ状に下がり煙出がピット
状に深い 埋土 A1層, B1・2層, C1層, J1~7層,
K1~4層, L層 床面 床構築土 時期 9世紀代

RA177(本編第9図)

位置 H区南東 重複 RA175(新) 平面形 不整
隅丸方形か(床面のみ) 規模 北東-南西 2.5m,
北西-南東 2.1m以上 カマド方向 削平不明
埋土 L層 床面 床構築土 柱穴 ピット1口
出土遺物(第106図, 第18表) 土師器非ロクロ内黒坏
(393), 須恵器坏(394), あかやき土器甕(395)
時期 8世紀後葉~9世紀前葉

RA178(詳細図罹災)

位置 罹災不明 出土遺物(第108図, 第19表) 須
恵器大甕(415・416)

RA179(詳細図罹災)

位置 罹災不明 出土遺物(第106図, 第18表) 須
恵器長頸瓶(396)

RA180(詳細図罹災)

位置 罹災不明 出土遺物 なし

RA201(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 M区北東 重複 RA202
平面形 隅丸方形 規模 東西 3.0m, 南北 3.0m
カマド方向 E1.0° S, 東カマド, 長い煙道 1.3m
カマド 焚口焼土面 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA202(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 M区北東 重複 RA201・202・204
平面形 隅丸方形 規模 東西 3.0m, 南北 3.4m
カマド方向 E20.0° N, 東カマド, 長い煙道 1.8m
カマド 焚口焼土面 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA203(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 M区北東 重複 RA202・204
平面形 隅丸方形 規模 北西-南東 3.0m, 北東-
南西 2.7m カマド方向 S29.0° E, 南東カマド, 長い
煙道 1.1m カマド 焚口焼土面あり
出土遺物 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA204(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 M区北東 重複 RA202・203
平面形 隅丸方形 規模 南北 4.4m, 東西 3.9m
カマド方向 E7.0° N, 東カマド, 長い煙道 1.6m
カマド 焚口焼土面あり 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA205(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 M区北東 重複 RG802 平面形 隅丸方形
規模 北西-南東 4.4m, 北東-南西 4.3m
カマド方向 S30.0° E, 南東カマド, 長い煙道 1.6m
カマド 両袖残存, 焚口焼土面
出土遺物 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA206(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 M区北東 重複 RG802 平面形 隅丸方形
規模 北西-南東 2.7m, 北東-南西 2.9m
カマド方向 N26.5° W, 北西カマド, 長い煙道 1.3m
カマド 両袖残存, 焚口焼土面
出土遺物 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA211a~c(本編第12図, 詳細図罹災)

位置 N区南 重複 なし 平面形 a:隅丸長方形
b・c:隅丸方形 規模 a:東西 4.4m, 南北 5.3m b・
c:東西 3.6m, 南北 3.6m カマド方向 a・b:E7.0° S,
東カマド, 長い煙道 1.3m c:N21.5° E, 北カマド, 長い煙
道(トンネル状)1.4m カマド a・b:両袖残存, 焚口焼
土面あり c:両袖残存 床面 a:一辺壁際に周溝あり,
板状木材残存 b:内面繊維付着土師器坏あり
出土遺物 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA212(本編第12図, 詳細図罹災)

位置 N区南 重複 なし 平面形 隅丸方形
規模 北西-南東 3.2m, 北東-南西 2.9m
カマド方向 E24.0° S, 南西カマド, 長い煙道(トンネル
状)0.8m カマド 両袖残存 出土遺物 罹災焼失
時期 9世紀代か

RA221(本編第14図, 詳細図罹災)

位置 R区北東 重複 なし 平面形 隅丸方形
規模 北西-南東 3.3m, 北東-南西 3.3m
カマド方向 a:N30.0° W, 北西カマド, 長い煙道 0.9m
b:E32.0° N, 北東カマド, 長い煙道 1.1m
出土遺物 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA251(本編第10図, 第62図)

位置 Q区北 重複 RD252 平面形 隅丸方形
規模 北西-南東 5.2m, 北東-南西 4.8m, 深さ 0.2m
カマド方向 E24.5° S, 南東カマド, 長い煙道 2.1m,
煙道底面が床面より一段低い カマド 両袖残存, 焚
口焼土面 埋土 A1~3層, B1層, J1~3層, K1~
3層, L層 床面 床構築土 出土遺物 罹災焼失
年代 9世紀代か

RA252(本編第15図, 第63図)

位置 Q区北 重複 RA265・266, RG178
平面形 不整隅丸方形 規模 北西-北東 4.0m, 北
東-南西 3.7m, 深さ 0.2m カマド方向 W34.0° N,
北西カマド, 長い煙道 1.7m, 煙道底面がスロープ状に
下がり煙道がピット状に深い カマド 両袖残存
埋土 A1・2層, B1層, J1~4層, K1層, L層
床面 北東辺壁際2箇所がステップ状に一段高い, 床
構築土 出土遺物 罹災焼失 年代 9世紀代か

RA253(本編第10図, 第64図)

位置 Q区北 重複 RG853 平面形 隅丸方形
規模 北西-南東 4.8m, 北東-南西 5.0m, 深さ 0.15m
カマド方向 S37.0° E, 南東カマド, 長い煙道 1.5m,
煙道底面がスロープ状に下がる カマド 両袖残存
埋土 A1~3層, B1・2層, J1~11層, K1~4層
床面 炭化物, 床構築土 柱穴 主柱穴4口(p2・3・
4・5), ピット1口 出土遺物 罹災焼失
年代 9世紀代か

RA254a・b(本編第10図, 第65~67図)

位置 Q区北 重複 RA258(古) 平面形 隅丸方
形 規模 a:北西-南東 5.3m, 北東-南西 5.9m,
深さ 0.05m b:北西-南東 5.8m, 北東-南西約 6.0
m, 深さ 0.05m カマド方向 a:S36.5° E, 南東カマ
ド, 長い煙道 1.6m, 煙道底面がスロープ状に下がる
b:S27.0° E, 南東カマド, 長い煙道 1.9m, 煙道底面が
床面より高くなり煙出ヘスロープ状に下がる
カマド a:左袖残存, 焚口焼土面 埋土 a:A1層,

B1~8層, J1層, K1層, L1・2層 b:A'1・2層, C'1・2層, L'層 床面 a:粘土・炭化物, 床構築土 b:床構築土 柱穴 a:ピット3口 b:ピット4口 出土遺物 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA255(本編第15図, 第68図)

位置 Q区北 重複 RB253 平面形 隅丸方形 規模 北東-南西1.9m, 北西-南東2.0m, 深さ0.1m カマド方向 E44.5° N, 北東カマド, 長い煙道1.4m, 煙道底面がスロープ状に下がる カマド 両袖残存 埋土 A1層, J1~4層, K1・2層, L1・2層 床面 床構築土 出土遺物 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA258(本編第10図, 第66・67図)

位置 Q区北 重複 RA254(新) 平面形 隅丸方形か(一部床面・煙道のみ) 規模 北東-南西1.0m以上, 北西-南東1.5m以上 カマド方向 E39.0° N, 北東カマド, 長い煙道約1.5m, 煙道底面が床面より一段下がり煙出がピット状に深い 埋土 A1層, B1~3層 床面 床構築土 出土遺物 罹災焼失 時期 9世紀代か

RA259(本編第10図, 検出のみ保存)

位置 Q区南 重複 RA260(古), RA269(新), RD259(古), RG853(新) 平面形 隅丸方形か 規模 北西-南東4.2m, 北東-南西4.4m カマド方向 不明 時期 9世紀代か

RA260(本編第10図, 検出のみ保存)

位置 Q区南 重複 RA259(新) 平面形 隅丸方形か 規模 北西-南東3.5m, 北東-南西3.9m カマド方向 不明 時期 9世紀代か

RA261(本編第10図, 検出のみ保存)

位置 Q区南 重複 RG253(新) 平面形 隅丸方形 規模 東西2.8m, 南北2.8m カマド方向 西カマドか 時期 9世紀代か

RA262a・b(本編第10図, 検出のみ保存)

位置 Q区南 重複 RA263(新) 平面形 隅丸方形 規模 北西-南東4.6m, 北東-南西5.2m カマド方向 北西カマドか(a・b) 時期 9世紀代か

RA263(本編第10図, 検出のみ保存)

位置 Q区南 重複 RA262(古) 平面形 隅丸方形 規模 北西-南東3.3m, 北東-南西3.2m カマド方向 不明 時期 9世紀代か

RA264(本編第10図, 検出のみ保存)

位置 Q区南 重複 RG254群(古) 平面形 隅丸方形 規模 東西3.4m, 南北3.5m カマド方向 東カマドか 時期 9世紀代か

RA265(本編第15図, 検出のみ保存)

位置 Q区南 重複 RA252(新), RA266(古), RG255群(古) 平面形 隅丸方形 規模 北西-南東2.3m, 北東-南西2.5m カマド方向 不明 時期 9世紀代か

RA266(本編第15図, 検出のみ保存)

位置 Q区南 重複 RA252・265(新) 平面形 隅丸方形 規模 北西-南東6.4m, 北東-南西6.2m カマド方向 南東カマドか 時期 9世紀代か

RA267(本編第15図, 検出のみ保存)

位置 Q区南 重複 なし 平面形 隅丸長方形 規模 南北3.8m, 東西4.8m カマド方向 北カマドか 時期 9世紀代か

RA268(本編第10図, 検出のみ保存)

位置 Q区南 重複 RB255(新) 平面形 隅丸方形 規模 北西-南東3.3m, 北東-南西3.3m カマド方向 北西カマドか 時期 9世紀代か

RA269(本編第10図, 検出のみ保存)
位置 Q区南 **重複** RA259(古), RB254(古), RG853(新) **平面形** 隅丸方形か
規模 北西-南東 2.8m, 北東-南西 1.4m以上
カマド方向 不明 **時期** 9世紀代か

RA270(本編第15図, 検出のみ保存)
位置 Q区南 **重複** なし **平面形** 隅丸方形か
規模 北西-南東 5.2m, 北東-南西 2.5m以上
カマド方向 北西カマドか **時期** 9世紀代か

RA271(本編第15図, 検出のみ保存)
位置 Q区南 **重複** RA272(新), RG853(新)
平面形 隅丸方形か **規模** 南北 5.8m, 東西 1.8m以上
カマド方向 不明 **時期** 9世紀代か

RA272(本編第15図, 検出のみ保存)
位置 Q区南 **重複** RA271(古), RG853(新)
平面形 隅丸方形 **規模** 北東-南西 2.5m以上, 北西-南東 3.2m
カマド方向 南西カマドか
時期 9世紀代か

RA273(本編第15図, 検出のみ保存)
位置 Q区南 **重複** なし **平面形** 隅丸方形
規模 北西-南東 3.1m, 北東-南西 2.8m
カマド方向 北西カマドか **時期** 9世紀代か

・掘立柱建物跡

RB051(本編第4図, 詳細図罹災)
位置 E区南・M区南東 **重複** RD075・204
構造 桁行2間, 梁行2間, 総柱, 高床倉庫
規模 東西桁行総長 3.6m, 柱間 1.8m 南北梁行総長 3.3m, 柱間 1.65m **建物方向** W16.0N
掘方 9基 **時期** 9世紀

RB052(本編第11図, 詳細図罹災)
位置 E区南・M区南東 **重複** RB053, RD203
構造 桁行2間, 梁行2間, 総柱, 高床倉庫

規模 北西-南東桁行総長 3.3m, 柱間 1.65m
北東-南西梁行総長 3.3m, 柱間 1.65m
建物方向 W44.0° N **掘方** 9基 **時期** 9世紀

RB053(本編第11図, 詳細図罹災)
位置 E区南・M区南東 **重複** RB052, RD203
構造 桁行2間, 梁行2間, 総柱, 高床倉庫
規模 北西-南東桁行総長 3.0m, 柱間 1.5m
北東-南西梁行総長 3.0m, 柱間 1.5m
建物方向 N30.5° W **掘方** 9基 **時期** 9世紀

RB054(本編第11図, 詳細図罹災)
位置 E区南・F区北 **重複** RD074・077
構造 桁行2間, 梁行1間, 側柱建物
規模 北西-南東桁行総長 4.8m, 柱間 2.4m
北東-南西梁行 4.95m **建物方向** W38.5° N
掘方 5基 **時期** 9世紀

RB070(本編第7図, 詳細図罹災)
位置 G区東 **重複** RA151 **構造** 桁行3間, 梁行2間, 側柱建物 **規模** 東西桁行総長 6.3m, 柱間 2.1m 南北梁行総長 4.2m, 柱間 2.1m
建物方向 E11.5° N **掘方** 10基(底部に木材残存)
出土遺物(本編第22図, 第109~111図, 本編第2表, 第19表) 須恵器大甕(417・418)・壺(419)・長頸瓶(420), 柱材(709・710) **時期** 9世紀

RB171(本編第9図, 詳細図罹災)
位置 H区南東 **重複関係** RA173・174
構造 桁行2間, 梁行2間, 総柱, 高床倉庫
規模 北西-南東桁行総長 3.6m, 柱間 1.8m
北東-南西梁行総長 3.6m, 柱間 1.8m
建物方向 W36.0° N **掘方** 9基(底部に木材残存)
出土遺物(本編第22図, 本編第2表) 柱材(711)
時期 9世紀

RB172(本編第15図, 詳細図罹災)
位置 H区南東 **重複** なし **構造** 桁行2間, 梁行

1間,側柱建物 規模 北東-南西桁行総長 3.6m,
柱間 1.8m 北西-南東梁行 2.7m
建物方向 N31.0° E 掘方 6基 出土遺物(第
111 図,第 19 表) 須恵器大甕(421) 時期 9世紀

RB173(本編第 15 図,詳細図罹災)

位置 I区北東 重複 RA172 構造 桁行2間,桁
行2間,総柱,高床倉庫 規模 北東-南西桁行総
長 3.6m,柱間 1.8m 北西-南東梁行総長 3.6m,柱
間 1.8m 建物方向 N37.0° E 掘方 9基
出土遺物(第 111 図,第 19 表) あかやき土器坏(422)
時期 9世紀

RB221(本編第 7 図,詳細図罹災)

位置 R区北東 重複 なし 構造 桁行2間,梁行
2間,総柱,高床倉庫 規模 北西-南東桁行 3.3m,
柱間 1.65m 北東-南西梁行総長 2.7m,柱間 1.35m
建物方向 N38.0° W 掘方 9基 時期 9世紀

RB231(本編第 14 図,詳細図罹災)

位置 S区北西 重複 なし 構造 桁行2間,梁行
2間,側柱建物 規模 北西-南東桁行総長 3.9m,
柱間 1.95m 北東-南西梁行総長 3.3m,柱間 1.65m
建物方向 W35.5° N 掘方 8基 時期 9世紀

RB232(本編第 7 図,詳細図罹災)

位置 S区北西 重複 なし 構造 桁行2間,梁行
2間,側柱建物 規模 北西-南東桁行総長 4.2m,
柱間 2.1m 北東-南西梁行総長 4.2m,柱間 2.1m
建物方向 W36.0° N 掘方 7基 時期 9世紀

RB251(本編第 10 図,詳細図罹災)

位置 A区東・Q区北 重複 RA006, RG004・005
構造 桁行2間,梁行2間,側柱建物 規模 北西-
南東桁行総長 3.9m,柱間 1.95m 北東-南西梁行総
長 3.6m,柱間 1.8m 建物方向 N28.0° W
掘方 7基 時期 9世紀

RB252(本編第 10 図,詳細図罹災)

位置 A区東・Q区北 重複 RA002, RB253
構造 桁行2間,梁行2間,総柱,高床倉庫
規模 北西-南東桁行総長 3.0m,柱間 1.5m 北東-
南西梁行総長 3.0m,柱間 1.5m
建物方向 W43.0° N 掘方 8基 時期 9世紀

RB253(本編第 10 図,詳細図罹災)

位置 A区東・Q区北 重複 RA002・255, RB252
構造 桁行4間,梁行2間,高床建物
規模 北西-南東桁行総長 6.3m,柱間約 1.5m 北東-
南西梁行北柱筋総長 3.3m,柱間 1.65m,南柱筋総
長 3.6m,柱間 1.8m 建物方向 N41.0° W
掘方 14基 時期 9世紀

RB254(本編第 10 図,検出のみ保存)

位置 Q区南 重複 RA269(新)
構造 桁行2間,梁行2間,総柱,高床倉庫
規模 北東-南西桁行総長 3.6m,柱間 1.8m 北西-
南東梁行総長 2.7m,柱間 1.35m
建物方向 E26.5° N 掘方 8基 時期 9世紀

RB255(本編第 10 図,検出のみ保存)

位置 Q区南 重複 RA268(古)
構造 桁行2間,梁行2間,総柱,高床倉庫
規模 北西-南東桁行総長 3.0m,柱間 1.5m 北東-
南西梁行総長 3.0m,柱間 1.5m
建物方向 W33.0° N 掘方 9基 時期 9世紀

・堅穴状遺構

RE008(本編第8図,詳細図罹災)

位置 A区西 重複 なし 平面形 隅丸台形
規模 東西 2.0m,南北 1.5~1.8m 時期 9世紀代か

RE171(本編第9図)

位置 H区南東 重複 RG813(新)
平面形 不整隅丸長方形 規模 北東-南西 3.0m,
北西-南東 2.9m,深さ 0.4m 埋土 A1~4層

時期 9世紀代か

RE257(本編第10図, 第68図)

位置 Q区北部 重複 なし 平面形 不整長方形
(RA006の一部か) 規模 北東-南西 1.8m, 北西
-南東 1.6m, 深さ 0.05m 埋土 A1層

底面 一部粘土が広がる 柱穴 ピット2口

時期 9世紀代か

・土坑

調査区内より 149 基検出されている(RD001~019・
021~023・031~038・051~105・111~116・151~156・
161~164・171~181・201~211・221~223・241・251~
272)。その概要は第3~6表のとおりである。

・溝跡

調査区内より 68 条検出されている(RG001・006・008
~012・014・023・051~073・151~159・161~163・171
~178・201~206・221~225・229・253・256~260)。そ
の概要は第8~10表のとおりである。

このうち, RG055(本編第11図)はRB054の雨落溝,
RG156(本編第7図)はRB070の雨落溝, RG229(本
編第7図)はRB232の雨落溝である可能性がある。

RG155(本編第7図)とRG221・222(本編第14図)
は多数の小柱穴を伴う布掘り状の細い溝であり, 柵列
などの区画施設である可能性がある。

RG224とRG225(本編第13図)は対となり, 沢状低
地を渡る通路の側溝と考えられ, 黒色土が堆積し最も
軟弱な箇所には木材等が敷かれていた。

・円形周溝

RG007(本編第6図, 詳細図罹災)

位置 B区中央 重複 RA010, RG008

規模 全体径 6.0~6.3m, 溝幅 1.0~1.2m

時期 9世紀代か

・畝間状遺構(小溝群)

調査区内に小溝が平行に並んで群をなす場所が 10

箇所検出され, 畝地の畝間と考えられる(RX201・301
~309)。その概要は第10表のとおりである。出土遺物
は少ないが, 埋土上層に白色粉状パミス(十和田a火
山灰)が混じるものがあり, 年代は9世紀後半と考えられ
る。

・堰状遺構

RX211(本編第12図, 詳細図罹災)

位置 N区南端, 沢状低地内 重複 なし

平面形 隅丸長方形 構造 土坑状掘り込みの北辺
に木杭を打ち込み板材を置く 規模 北西-南東 1.9
m×北東-南西 1.6m 埋土 最上層が白色粉状パ
ミス(十和田a火山灰)の混じる黒褐色土, その下に木
枝の混じるグライ化した灰色土が堆積

時期 9世紀代

・遺物包含層

調査区内に北から南へ走る沢状低地4箇所が確認さ
れ, 遺物包含層が形成されていた。その位置は下記
のとおりである。

西遺物包含層:M区西・N区北西

中央西遺物包含層:

B区西・E区南東・F区南東・G区西・O区北西

中央東遺物包含層:B区東・G区中央・R区北西

東遺物包含層:I区南東・Q区南西

またその層位は下記のとおり共通しており, 沢状低地
は同時に存在していたと考えられる。

A1層:白色粉状パミス(十和田a火山灰)が混じる黒
褐色土

A2層:白色粉状パミス(十和田a火山灰)が混じる黒
色土

B層:黒色土

A1・A2層からは土師器・須恵器・あかやき土器が出
土し, B層はR区南西の通路付近から多くの古代の木

材や木製鋏(罹災不明)が出土した。

・遺構外

調査区内は近世以降の開田により全体的に削平されており、表土(水田耕作土)及び遺構検出面からも多くの古代の土師器・須恵器・あかやき土器が出土している。さらに、竪穴建物跡が多数確認されたC区東、E区、R区北東からは石帯具の「丸軋(まるとも)」が出土した(本編第19図, 本編第1表)。また、F区からは緑釉陶器破片(付録)が出土している。

なお、罹災により出土した遺構や層位の記録が不明ではあるが、木製皿(本編第20図703, 本編第2表)、柱材(本編第22図712, 本編第2表)、漆製品破片が調査区内より出土している。

・小結「大島遺跡の古代集落」

立地と規模

古代の集落は、東西約300m・南北110m以上の範囲に広がる。南北に走る沢状低地に挟まれた微高地上にあり、5箇所の小集落を形成する(本編挿図1・2)。

遺構数と年代

確認された遺構数は、第1・2・4次調査合計で竪穴建物跡127棟、掘立柱建物跡16棟、円形周溝跡1基、畝間状遺構10箇所、遺物包含層4箇所などであった。大規模な発掘調査が実施された盛南地区の古代集落と比較すると、竪穴建物数は第1位の台太郎遺跡(702棟)、第2位の細谷地遺跡(246棟)に次いで第3位の本宮熊堂B遺跡(138棟)に近い(盛岡市遺跡の学び館2017)。しかし掘立柱建物数は、盛南地区の上位3遺跡を上回る。竪穴建物跡の年代は、出土土器から8世紀中葉～10世紀前葉であり、掘立柱建物跡は9世紀代～10世紀前葉と考えられる。

竪穴建物

8世紀代から9世紀前葉の竪穴建物は12棟あり、全域にまばらに分布し、相互の重複はない(挿表3～6)。

平面規模は小型住居が10%、中型住居が40%、大型住居が40%(挿表7)。煙道がのびるカマド方向は、北西カマドを最多として北～北西カマドのみと偏りが顕著である(挿表8)。

9世紀代から10世紀前葉の竪穴建物は107棟あり、各小集落に密集して重複やカマドの作り替え、平面規模拡張が多く見られる(挿表3～6)。平面規模は中型住居が68%と過半数を占め、大型・特大住居が15%、小型住居が17%(挿表7)。カマド方向は、東カマドを最多に北東～南東カマドが78棟と多数である一方、北西カマドをピークに南西～北カマドも42棟あり、8世紀代～9世紀前葉とは対称的であるとともに、より偏りが少ない(挿表8)。特徴的な出土土器としては、9世紀中葉の竪穴建物RA078・RA084より、関東地方に特徴的な「羽釜」が出土している。また、同じ9世紀中葉の竪穴建物RA152の主柱穴からは、礎板に転用された木製鋏と断面長方形の角材が出土している。

掘立柱建物

9世紀代～10世紀前葉の竪穴建物群に伴うのが掘立柱建物16棟である(本編挿表2)。過半数の9棟は2間×2間で総柱の高床倉庫。2倍規模の4間×2間で総柱の高床倉庫も1棟あり、相互の重複もみられるが、数棟が並ぶ規則的(官衙的)配置をとらない。側柱建物のうち、3間×2間のRB070は、東西棟で桁行・梁行とも2.1m等間、掘方の抜き取り穴に多量の須恵器を廃棄しており、南に隣接する同規模のコ字形周溝とともに工房的または官衙的施設の可能性がある。また、特大住居RA098と大型住居RA152にそれぞれに隣接し、カマド方向の傾きと棟方向の傾きを同一とする側柱建物RB054とRB231は、それぞれセットとなった一体の建物であった可能性があり、青森県から秋田県北部・岩手県北部にかけての類例では竪穴部分が土間、掘立部分が作業場または馬屋と考えられている。

特殊な遺構と遺物

これら建物域に隣接して畝間状遺構が広がっており、畑作(陸稲や雑穀類の栽培)が長期間行われていたよ

うである。さらに貴重な遺物として、律令政府の官人が着用した革帯の装飾である石帯具(鉞尾1点・丸鞆3点)、東海・近畿地方で多く生産された緑釉陶器破片(TK14:黒笹14号窯式)が出土している。

【引用・参考文献】

盛岡市遺跡の学び館 2017「第15回企画展 “志波城前夜”
の蝦夷(エミシ)社会-9世紀初頭以前の盛南地区-」

挿表3 大島遺跡古代竪穴建物跡一覧表(1)

No.	小集落	遺構名	カマド方向	煙道	平面規模(m)	規模区分	主柱穴	周溝	時期	備考
1	東1	RA001	W 29.0 ° N 北西	長い煙道	3.9×4.1	中型	×	○	8世紀中葉	1次調査遺物罹災焼失
2	東1	RA002	W 44.5 ° N 北西	長い煙道	6.0×5.8	大型	○	○	8世紀中葉	水鳥形壺, 柱穴柱材 遺物罹災焼失
3	東1	RA003	E 28.0 ° N 北東	長い煙道	3.7×2.3以上	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
4	東1	RA004	E 45.0 ° N 北東	長い煙道	4.8×5.6	大型	○	○	9世紀代か	石帯(鉈尾) 遺物罹災焼失
5	東1	RA005	N 20.5 ° W 北	長い煙道	5.35×5.2	大型	○	×	8世紀代か	遺物罹災焼失
6	東1	RA006	N 40.0 ° W 北西	長い煙道	1.6以上×5.3	大型	×	×	8世紀代か	遺物罹災焼失
7	東1	RA171	W 44.5 ° N 北西	長い煙道	4.8×5.1	大型	×	×	8世紀後葉~9世紀前葉	
8-1	東1	RA172a	E 18.0 ° S 東	長い煙道, トンネル状	2.9×3.1	小型	×	×	9世紀	炭化材
8-2	東1	RA172b	E 33.0 ° S 南東	長い煙道	2.9×3.1	小型	×	×	9世紀	炭化材
9-1	東1	RA173a	E 40.0 ° S 南東	長い煙道	5.8×5.9	大型	×	×	9世紀後葉	
9-2	東1	RA173b	E 44.0 ° S 南東	長い煙道	5.8×5.9	大型	×	×	9世紀後葉	
10	東1	RA174	S 35.5 ° W 南西	長い煙道	3.9×5.0	中型	○	×	9世紀	
11-1	東1	RA175a	S 32.0 ° E 南東	長い煙道	3.7×4.0	中型	×	×	9世紀後葉	
11-2	東1	RA175b	E 33.0 ° N 北東	長い煙道	0.8以上×3.1	中型か	×	×	9世紀後葉	
12	東1	RA176	W 13.5 ° N 西	長い煙道, トンネル状	3.7×3.6	中型	×	×	9世紀代	
13	東1	RA177	不明	削平	2.5×2.1以上	小型	×	×	8世紀後葉~9世紀前葉	
14	東1	RA251	E 24.5 ° S 南東	長い煙道	5.2×4.8	大型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
15	東1	RA252	W 34.0 ° N 北西	長い煙道	4.0×3.7	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
16	東1	RA253	S 37.0 ° E 南東	長い煙道	4.8×5.0	中型	○	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
17-1	東1	RA254a	S 36.5 ° E 南東	長い煙道	5.3×5.9	大型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
17-2	東1	RA254b	S 27.0 ° E 南東	長い煙道	5.8×約6.0	大型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
18	東1	RA255	E 44.5 ° N 北東	長い煙道	1.9×2.0	小型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
19	東1	RA258	E 39.0 ° N 北東	長い煙道	1.0以上×1.5以上	小型か	×	×	9世紀代か	一部床面・煙道のみ 遺物罹災焼失
20	東1	RA259	不明	—	4.2×4.4	中型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
21	東1	RA260	不明	—	3.5×3.9	中型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
22	東1	RA261	西か	—	2.8×2.8	小型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
23-1	東1	RA262a	北西か	—	4.6×5.2	中型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
23-2	東1	RA262b	北西か	—	4.6×5.2	中型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
24	東1	RA263	不明	—	3.3×3.2	中型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
25	東1	RA264	東か	—	3.4×3.5	中型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
26	東1	RA265	不明	—	2.3×2.5	小型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
27	東1	RA266	南東か	—	6.4×6.2	大型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
28	東1	RA267	北か	—	3.8×4.8	中型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
29	東1	RA268	北西か	—	3.3×3.3	中型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
30	東1	RA269	不明	—	2.8×1.4以上	小型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
31	東1	RA270	北西か	—	5.2×2.5以上	大型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
32	東1	RA271	不明	—	5.8×1.8以上	大型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
33	東1	RA272	南西か	—	2.5以上×3.2	中型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存
34	東1	RA273	北西か	—	3.1×2.8	小型	—	—	9世紀代か	検出のみ保存

挿表4 大島遺跡古代竪穴建物跡一覧表(2)

No.	小集落	遺構名	カマド方向	煙道	平面規模(m)	規模区分	主柱穴	周溝	時期	備考
35	東2	RA009	E 35.0 ° S 南東	長い煙道	2.1-2.6×1.9	小型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
36	東2	RA151	N 41.5 ° W 北西	長い煙道,トンネル状	4.0×3.6	中型	×	×	8世紀後葉~9世紀前葉	
37-1	東2	RA152a	W 37.0 ° N 北西	長い煙道	6.45×6.7	大型	○	×	9世紀中葉	灯明皿, 墨書土器, 木製鋸, 柱材
37-2	東2	RA152b	N 35.0 ° E 北東	長い煙道	6.45×6.7	大型	○	×	9世紀中葉	灯明皿, 墨書土器, 木製鋸, 柱材
37-3	東2	RA152c	E 33.5 ° S 南東	長い煙道,トンネル状	6.45×6.7	大型	○	×	9世紀中葉	灯明皿, 墨書土器, 木製鋸, 柱材
37-4	東2	RA152'	W 35.0 ° N 北西	長い煙道	4.7×5.1	中型	×	×	9世紀中葉	
37-5	東2	RA152"	— 南東か	削平	4.3×4.2	中型	×	○	9世紀中葉	墨書土器
38	東2	RA153	—	不明	3.6×1.1以上	中型	×	×	9世紀代	
39	東2	RA154	—	不明	約5.0×4.0程度	中型	×	×	9世紀代	床構築土のみ
40	東2	RA161	W 32.5 ° N 北西	長い煙道	5.4×6.3	大型	○	○	8世紀後葉~9世紀前葉	柱穴柱材
41	東2	RA162	S 27.0 ° E 南東	短い煙道(土坑状)	4.2×3.1以上	中型	×	×	9世紀	
42	東2	RA163	—	不明	約1.7×約1.5	小型	×	×	9世紀代	床面のみ
43	東2	RA164	E 41.0 ° N 北東	長い煙道	2.3×2.4	小型	×	×	9世紀代	
44-1	東2	RA165a	E 37.0 ° N 北東	長い煙道	4.4×4.5	中型	○	×	9世紀	柱穴柱材
44-2	東2	RA165b	E 30.0 ° N 北東	長い煙道	4.4×4.5	中型	○	×	9世紀	柱穴柱材
44-3	東2	RA165c	S 39.0 ° E 南東	長い煙道	4.4×4.5	中型	○	×	9世紀	柱穴柱材
45	東2	RA166	W 38.0 ° N 北西	長い煙道	3.7×4.0	中型	×	×	9世紀代	
46	東2	RA167	S 36.0 ° E 南東	削平	3.8×3.5	中型	×	×	9世紀	
47-1	東2	RA168a	N 41.0 ° E 北東	長い煙道	4.4×4.7	中型	×	×	9世紀	灯明皿
47-2	東2	RA168b	N 36.0 ° E 北東	長い煙道	4.4×4.7	中型	×	×	9世紀	灯明皿
48-1	東2	RA221a	N 30.0 ° W 北西	長い煙道	3.3×3.3	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
48-2	東2	RA221b	E 32.0 ° N 北東	長い煙道	3.3×3.3	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
No.	小集落	遺構名	カマド方向	煙道	平面規模(m)	規模区分	主柱穴	周溝	時期	備考
49	中央	RA010	W 18.5 ° S 西	長い煙道,トンネル状	2.65×2.95	小型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
50	中央	RA011	E 35.5 ° N 北東	長い煙道	2.9×2.8	小型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
No.	小集落	遺構名	カマド方向	煙道	平面規模(m)	規模区分	主柱穴	周溝	時期	備考
51	西1	RA012	E 6.5 ° S 東	長い煙道	3.25×1.8以上	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
52-1	西1	RA013a	E 13.0 ° S 東	長い煙道	4.8×4.7	中型	×	○	9世紀代か	遺物罹災焼失
52-2	西1	RA013b	E 15.5 ° S 東	長い煙道	4.8×4.7	中型	×	○	9世紀代か	遺物罹災焼失
53	西1	RA014	E 11.5 ° S 東	長い煙道,トンネル状	4.6×4.0	中型	×	○	9世紀代か	遺物罹災焼失
54-1	西1	RA015a	W 26.5 ° S 北西	長い煙道,トンネル状	7.1×6.9	特大	○	○	9世紀代か	遺物罹災焼失
54-2	西1	RA015b	E 34.0 ° S 南東	長い煙道,トンネル状	7.1×6.9	特大	○	○	9世紀代か	遺物罹災焼失
54-3	西1	RA015c	N 24.0 ° E 北東	煙道削平	7.1×6.9	特大	○	○	9世紀代か	遺物罹災焼失
55	西1	RA016	— 西	長い煙道	1.7以上×2.5以上	小型	×	×	9世紀代か	床面のみ 遺物罹災焼失
56	西1	RA017	E 0.5 ° S 東	長い煙道	約4.0×約4.2	中型	×	×	9世紀代か	床面・煙道のみ 遺物罹災焼失
57-1	西1	RA018a	W 4.0 ° N 西	長い煙道	5.0×4.85	中型	○	○	9世紀代か	遺物罹災焼失
57-2	西1	RA018b	W 3.5 ° N 西	長い煙道	5.0×4.85	中型	○	○	9世紀代か	遺物罹災焼失
57-3	西1	RA018c	E 0.0 ° 東	長い煙道,トンネル状	4.7×4.6	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
58	西1	RA020	E 5.0 ° S 東	長い煙道	3.0-3.5×3.1	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
59	西1	RA021	不明	—	4.4×3.8	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
60	西1	RA022	E 17.0 ° N 東	長い煙道,トンネル状	3.4×3.25	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
61-1	西1	RA023a	E 19.0 ° N 東	長い煙道	4.1×3.8	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
61-2	西1	RA023b	N 8.5 ° W 北	長い煙道	4.1×3.8	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
62-1	西1	RA025a	E 11.0 ° N 東	長い煙道	4.5×4.4	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
62-2	西1	RA025b	— 西	—	4.5×4.4	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失

挿表5 大島遺跡古代竪穴建物跡一覧表(3)

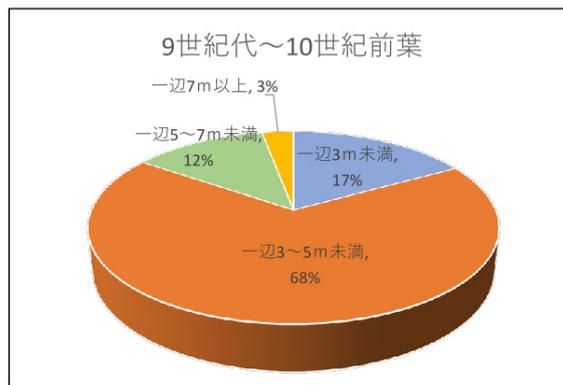
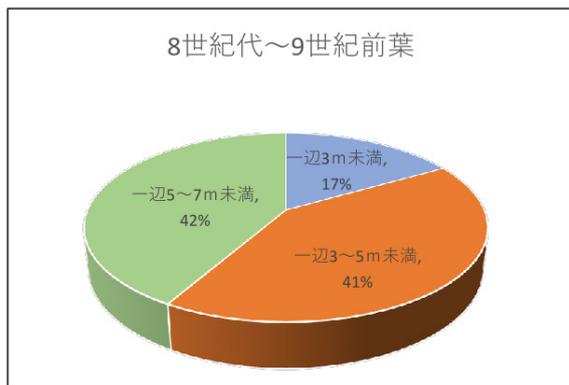
No.	小集落	遺構名	カマド方向	煙道	平面規模(m)	規模区分	主柱穴	周溝	時期	備考
63-1	西1	RA028a	E 6.5 ° N 東	長い煙道	5.1×4.0	中型	×	×	9世紀	2次RA058 1次調査遺物罹災焼失
63-2	西1	RA028b	E 2.5 ° N 東	長い煙道	5.1×4.0	中型	×	×	9世紀	2次RA058 1次調査遺物罹災焼失
64	西1	RA029	— 北西	長い煙道	2.1以上×2.2以上	小型	×	×	9世紀代か	床面のみ 遺物罹災焼失
65	西1	RA053	不明	調査区外	3.4×0.5以上	中型	×	×	9世紀	
66	西1	RA054	不明	調査区外, 削平	4.1×3.6以上	中型	×	×	9世紀	
67	西1	RA055	不明	削平	2.6×2.5	小型	×	×	9世紀	
68	西1	RA056	— 東	罹災不明	3.4×2.0以上	中型	×	×	9世紀	
69	西1	RA057	E 27.0 ° N 北東	長い煙道, トンネル状	4.2×4.1	中型	×	×	9世紀	
70	西1	RA059	E 4.5 ° N 東	削平	5.5×4.4	中型	×	×	9世紀	灯明皿
71	西1	RA060	E 29.5 ° N 北東	長い煙道	2.6×1.2以上	小型	×	×	9世紀代	
72	西1	RA061	— 西	削平	4.2×4.2	中型	×	×	8世紀後葉~9世紀前葉	
73	西1	RA062	— 東か	削平	3.0×4.5	中型	×	×	9世紀	
74	西1	RA063	E 4.0 ° S 東	長い煙道	2.4×2.5	小型	×	×	9世紀	カヤ炭灰化物・灰
75	西1	RA064	— 北西	長い煙道, トンネル状	2.2×2.2	小型	×	×	9世紀代	
76	西1	RA065	E 1.0 ° S 東	長い煙道	4.9×3.5	中型	×	×	9世紀代	
77	西1	RA066	— 南東	削平	4.0×4.2	中型	×	×	9世紀	
78	西1	RA067	W 6.0 ° S 西	長い煙道	2.4×2.9以上	小型	×	×	9世紀代	
79	西1	RA068	N 18.0 ° E 北	長い煙道, トンネル状か	4.4×4.4	中型	×	×	9世紀中葉	板炭灰化材
80	西1	RA069	N 14.5 ° W 北	長い煙道	3.1×2.8	中型	×	×	9世紀	
81	西1	RA070	不明	—	4.0×3.4以上	中型	×	×	9世紀	
82-1	西1	RA071a	E 21.5 ° N 東	長い煙道	3.6×3.8	中型	×	×	9世紀	
82-2	西1	RA071b	S 24.5 ° E 南東	長い煙道	3.6×3.8	中型	×	×	9世紀	
83	西1	RA072	E 48.5 ° S 南東	長い煙道, トンネル状	3.9×3.5	中型	×	×	8世紀後葉~9世紀前葉	獣骨片
84	西1	RA074	E 6.1 ° S 東	長い煙道	4.1×3.8	中型	×	×	9世紀代	
85	西1	RA075	N 11.5 ° E 北	長い煙道	3.6×4.0	中型	×	×	9世紀代	
86	西1	RA076	不明	削平	3.4×3.3	中型	×	×	9世紀代	
87	西1	RA077	E 3.0 ° S 東	長い煙道	4.0×3.8	中型	×	×	9世紀	
88	西1	RA078	E 5.5 ° S 東	長い煙道	3.8×3.5	中型	×	×	9世紀中葉	
89	西1	RA079	W 29.0 ° N 北西	長い煙道	3.0×3.2	中型	×	×	9世紀	
90	西1	RA080	N 9.0 ° E 北	長い煙道	3.8×3.8	中型	×	×	9世紀	
91-1	西1	RA081a	E 20.0 ° S 東	長い煙道	3.6×4.3	中型	×	×	9世紀	
91-2	西1	RA081b	N 25.0 ° E 北東	長い煙道	3.6×4.3	中型	×	×	9世紀	
92	西1	RA082	N 5.0 ° E 北	長い煙道	4.2×4.2	中型	×	×	9世紀後葉~10世紀前葉	
93	西1	RA083	西	長い煙道	3.5×3.2	中型	×	×	9世紀	
94-1	西1	RA084a	E 13.0 ° S 東	長い煙道	6.6×5.9	大型	×	×	9世紀中葉	
94-2	西1	RA084b	E 13.0 ° S 東	長い煙道	6.1×5.2	大型	×	○	9世紀中葉	
95-1	西1	RA085a	W 13.5 ° N 西	長い煙道, トンネル状	4.3×4.3	中型	×	×	9世紀	
95-2	西1	RA085b	W 9.0 ° N 西	長い煙道, トンネル状	4.3×4.3	中型	×	×	9世紀	
96	西1	RA087	不明	削平	2.8以上×2.0以上	中型	×	×	9世紀代	
97-1	西1	RA088a	E 34.5 ° S 南東	長い煙道, トンネル状	4.9×5.3	大型	×	×	9世紀	
97-2	西1	RA088b	E 34.5 ° S 南東	長い煙道, トンネル状	3.9×4.2	中型	×	×	9世紀	
98	西1	RA089	E 40.5 ° S 南東	長い煙道	約3.4×3.2	中型	×	×	9世紀	墨書土器
99	西1	RA090	— 南東	削平	5.5×4.6~5.3	大型	×	×	9世紀後葉~10世紀前葉	
100-1	西1	RA091a	E 22.0 ° N 北東	削平	4.2×4.5	中型	×	×	9世紀	
100-2	西1	RA091b	S 25.5 ° E 南東	長い煙道	4.2×4.5	中型	×	×	9世紀	

挿表6 大島遺跡古代竪穴建物跡一覧表(4)

No.	小集落	遺構名	カマド方向	煙道	平面規模(m)	規模区分	主柱穴	周溝	時期	備考
101	西1	RA092	E 16.5 ° S 東	長い煙道	5.0×5.0	大型	×	×	9世紀	灯明皿
102	西1	RA094	不明	—	1.1以上×3.0	中型	×	×	9世紀代	
103	西1	RA095	S 30.5 ° E 南東	長い煙道	4.3×4.2	中型	×	×	9世紀	
104	西1	RA098	W 37.0 ° N 北西	長い煙道	7.9×8.1	特大	○	○	9世紀中葉	墨書土器, 灯明皿, 周溝 板材
105	西1	RA101	S 29.0 ° W 南西	長い煙道	3.1×3.7	中型	×	×	9世紀後葉~10世紀前葉	
106	西1	RA102	S 32.5 ° E 南東	長い煙道	約2.8×約2.7	小型	×	×	9世紀代	床面・煙出しのみ
107	西1	RA103	N 1.5 ° W 北	長い煙道	約3.0×約3.0	中型	×	×	9世紀	床面・煙道のみ
108	西1	RA104	N 14.0 ° E 北	長い煙道, トネル状	3.3×3.3	中型	×	×	9世紀中葉	カヤ状炭化物・灰
109	西1	RA105	— 東	削平	3.9×4.3	中型	×	×	9世紀	
110	西1	RA201	E 1.0 ° S 東	長い煙道	3.0×3.0	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
111	西1	RA202	E 20.0 ° N 東	長い煙道	3.0×3.4	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
112	西1	RA203	S 29.0 ° E 南東	長い煙道	3.0×2.7	小型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
113	西1	RA204	E 7.0 ° N 東	長い煙道	4.4×3.9	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
114	西1	RA205	S 30.0 ° E 南東	長い煙道	4.4×4.3	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
115	西1	RA206	N 26.5 ° W 北西	長い煙道	2.7×2.9	小型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
116-1	西1	RA211a	E 7.0 ° S 東	長い煙道	4.4×5.3	中型	×	○	9世紀代か	周溝板材 遺物罹災焼失
116-2	西1	RA211b	E 7.0 ° S 東	長い煙道	3.6×3.6	中型	×	×	9世紀代か	内面繊維付着土師器 遺物罹災焼失
116-3	西1	RA211c	N 21.5 ° E 北	長い煙道, トネル状	3.6×3.6	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
117	西1	RA212	E 24.0 ° S 南西	長い煙道, トネル状	3.2×2.9	中型	×	×	9世紀代か	遺物罹災焼失
No.	小集落	遺構名	カマド方向	煙道	平面規模(m)	規模区分	主柱穴	周溝	時期	備考
118	西2	RA051	不明	煙道削平	2.4×2.7	小型	×	×	8世紀中葉	
119	西2	RA052	不明	調査区外	約4.2×4.1	中型	×	×	8世紀代	床面のみ

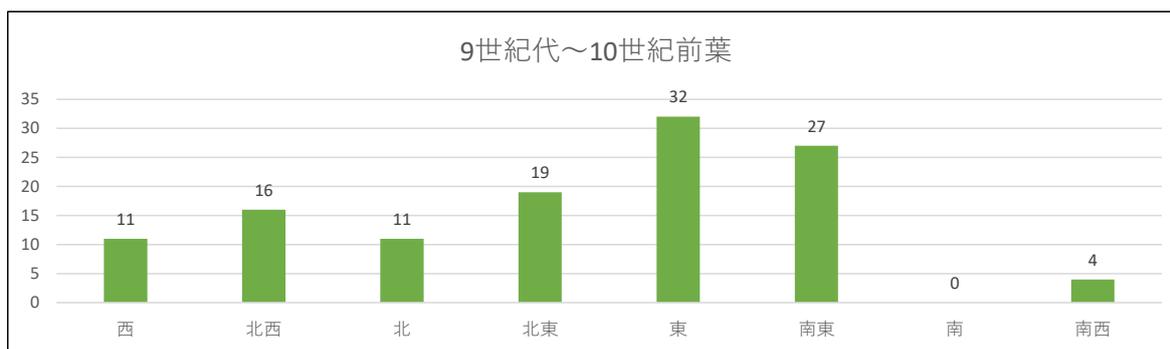
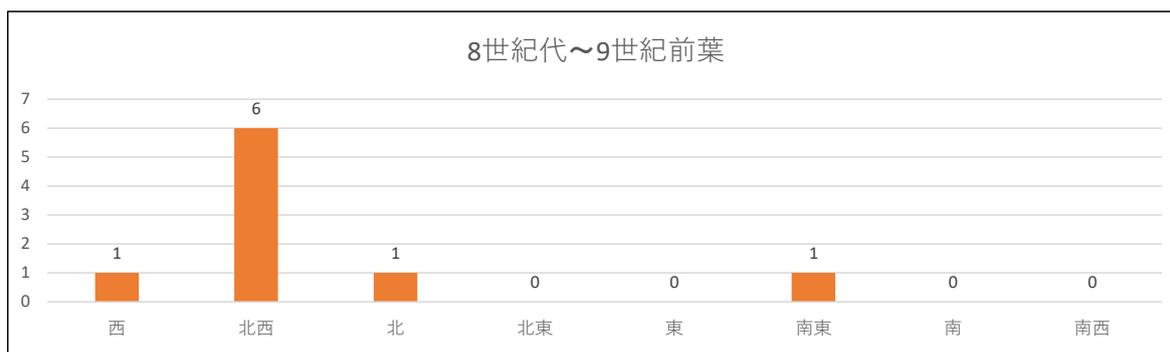
挿表7 大島遺跡古代竪穴建物跡規模一覧表

	小型住居 一辺3m未満	中型住居 一辺3～5m未満	大型住居 一辺5～7m未満	特大住居 一辺7m以上
8世紀代～9世紀前葉	2	5	5	0
9世紀中葉～後葉	0	7	7	1
9世紀後葉～10世紀前葉	0	2	1	0
9世紀・9世紀代	23	83	9	3
9世紀代～10世紀前葉 計	23	92	17	4



挿表8 大島遺跡古代竪穴建物跡カマド方向一覧表

カマド方向	西	北西	北	北東	東	南東	南	南西
8世紀代～9世紀前葉	1	6	1	0	0	1	0	0
9世紀中葉～後葉	0	3	2	2	3	5	0	0
9世紀後葉～10世紀前葉	0	0	2	0	0	1	0	1
9世紀・9世紀代	11	13	7	17	29	21	0	3
9世紀代～10世紀前葉 計	11	16	11	19	32	27	0	4



c 近世以降の遺構と遺物

・掘立柱建物跡

RB801(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 C区東 重複 RA023, RB802, RG015

構造 桁行3間, 梁行2間, 側柱建物, 東から1間に間仕切り 規模 桁行総長 5.1m, 柱間西から 1.8+1.8+1.5m 梁行総長 3.6m, 柱間 1.8m等間

建物方向 E11.0° N 掘方 11基

RB802(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 C区東 重複 RD035, RG014・015

構造 桁行2間, 梁行2間, 側柱建物

規模 桁行総長 3.9m, 柱間北から 2.1+1.8m 梁行総長 3.6m, 柱間 1.8m等間

建物方向 N16.0° W 掘方 7基

RB803(本編第4図, 詳細図罹災)

位置 E区北西 重複 RA062・065・066

構造 桁行3間, 桁行2間, 側柱建物 規模 桁行総長 5.55m, 柱間西から 1.8+1.8+1.95m 梁行総長 3.6m, 柱間 1.8m等間 建物方向 E20.0° N

掘方 9基

RB804(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 C区東 重複 RA017・020・021・025・028

構造 桁行5間, 梁行3間, 西から2間に間仕切りが入り高床となる 規模 桁行総長 11.1m, 柱間西から 2.1+2.4+2.1+2.4+2.1m 梁行総長 5.7m, 柱間北から 1.8+2.1+1.8m

建物方向 E26.5° N 掘方 20基

RB805(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 C区東 重複 RA018・020・059・060, RB806, RG014 構造 桁行5間, 桁行3間, 側柱建物

規模 桁行総長 10.5m, 柱間 2.1m等間 梁行総長 5.4m, 柱間 1.8m等間

建物方向 E26.5° N 掘方 14基

RB806(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 C区東 重複 RA020, RB805

構造 桁行2間, 梁行2間, 側柱建物

規模 桁行総長 3.3m, 柱間 1.65m等間 梁行総長 2.7m, 柱間 1.35m等間

建物方向 E12.0° N 掘方 8基

RB807(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 重複 RA015・016・074

構造 桁行4間, 梁行2間の母屋に下屋1間が付く, 南から2間に間仕切り 規模 桁行総長 11.7m, 柱間母屋 2.4m等間, 下屋 2.1m 梁行総長 3.9m, 柱間 1.95m等間

建物方向 N2.5° E 掘方 16基

RB808(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 重複 RA078, RG801

構造 桁行2間, 梁行2間の高床の母屋に1間の下屋が付く 規模 桁行総長 4.8m, 柱間母屋 1.8m等間, 下屋 1.2m 梁行総長 3.3m, 柱間 1.65m等間

建物方向 E1.0° N 掘方 11基

RB809(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区南 重複 RA084・087, RD066, RG802

構造 桁行3間, 梁行2間, 側柱建物

規模 桁行総長 5.4m, 柱間 1.8m等間 梁行総長 4.8m, 柱間 2.4m等間

建物方向 N14.0° E 掘方 10基

RB810(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区南 重複 RA090・095・098

構造 母屋桁行4間, 梁行1間に馬屋桁行2間, 梁行1間が付く「曲り屋」 規模 母屋桁行総長 8.4m, 柱間 2.1m等間, 梁行柱間 4.2m 馬屋桁行総長 3.6m, 柱間 1.8m等間, 梁行柱間 3.0m

建物方向 母屋 N14.0° E 掘方 14基

RB811(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RA089, RD091・102, RG803

構造 桁行2間, 梁行2間, 側柱建物

規模 桁行総長 4.5m, 柱間 2.25m等間 梁行総長 3.9m, 柱間 1.95m等間

建物方向 W17.5° N **掘方** 8基

RB812(本編第11図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** なし **構造** 桁行2間, 梁行1

間 **規模** 桁行総長 3.0m, 柱間 1.5m等間 梁行柱

間 1.8m **建物方向** E29.0° N **掘方** 5基

RB813(本編第11図, 詳細図罹災)

位置 F区北 **重複** RA101・102

構造 桁行3間, 梁行2間の高床の母屋に下屋が付く

規模 桁行総長 6.0m, 母屋柱間北から 1.95+1.65+

1.5m, 下屋柱間 0.9m 梁行総長 3.6m, 柱間 1.8m等

間 **建物方向** N45.0° W **掘方** 12基

RB814(本編第11図, 詳細図罹災)

位置 F区北 **重複** RA103, RD093・095

構造 桁行3間, 梁行2間, 側柱建物, 北から1間に間

仕切り入る **規模** 桁行総長 5.4m, 柱間 1.8m等間

梁行北側柱筋総長 4.2m, 柱間 2.1m等間, 南側柱筋

総長 3.6m, 柱間 1.8m等間

建物方向 N35.0° E **掘方** 11基

・掘立柱列跡

RC801(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 **重複** RA015

構造 桁行2間 **規模** 総長 4.8m, 柱間 2.4m等間

桁行方向 E5.5° N **掘方** 3基

RC802(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 **重複** なし

構造 桁行2間 **規模** 総長 2.4m, 柱間 1.2m等間

桁行方向 N16.5° E **掘方** 3基

RC803(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区北東 **重複** なし

構造 桁行2間 **規模** 総長 5.7m, 柱間 2.85m等間

建物方向 N10.0° W **掘方** 3基

RC804(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RA084, RD069

構造 桁行2間 **規模** 総長 3.9m, 柱間 1.95m等間

建物方向 W2.5° N **掘方** 3基

RC805(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 E区南 **重複** RB809, RG802

構造 桁行2間 **規模** 総長 3.3m, 柱間 1.65m等間

建物方向 N11.5° E **掘方** 3基

RC806(本編第5図, 詳細図罹災)

位置 C区東 **重複** RA021・025, RD031, RB804

構造 桁行3間 **規模** 総長 4.5m, 柱間 1.5m等間

建物方向 N3.0° W **掘方** 4基

RC807(本編第11図, 詳細図罹災)

位置 F区北 **重複** なし **構造** 桁行3間

規模 総長 6.0m, 柱間 1.95+2.1+1.95m

建物方向 N13.5° W **掘方** 4基

RC808(本編第11図, 詳細図罹災)

位置 F区北 **重複** なし

構造 桁行2間 **規模** 総長 4.2m, 柱間 2.1m等間

建物方向 E38.5° N **掘方** 3基

・土葬墓

近世の掘立柱建物が集中するE区より, 2基の近世土葬墓が検出されており(RD801・802), その概要は第21表のとおりである。RD801は円形の棺桶が埋葬され, 人骨のほか棺材や植物質の副葬品が残存していた(罹災不明)。RD802は長方形の木棺が埋葬され, 人骨のほか棺材や六文銭(寛永通宝)が残存していた(罹災不明)。ともに掘立柱建物と掘立柱列で構成される屋敷

内の墓と考えられる。

・土坑

調査区内に5基の近世土坑が検出されており(RD803・804・821・851・852),その概要は第21表のとおりである。

・溝跡

調査区内に19条の近世溝跡が検出されており(RG002~005・013・015・055・252・253・801~803・812~816・841・851~855),その概要は第22表のとおりである。近現代まで続いていた水田灌漑水路等と考えられる。

・小結「大島遺跡の近世屋敷」

掘立柱建物跡

近世の掘立柱建物は、古代における西1小集落の範囲のみで検出され、計14棟が確認された(挿表9)。空間的に北部(さらに重複と軒の近さから時間的に前後する北1期と北2期に細分)と南部、建物方向の傾きのまつまりからA群とB群に区別できるが、時間的前後関係は詳細図と出土遺物が罹災焼失しているため明確にできない(挿表10・挿図3)。

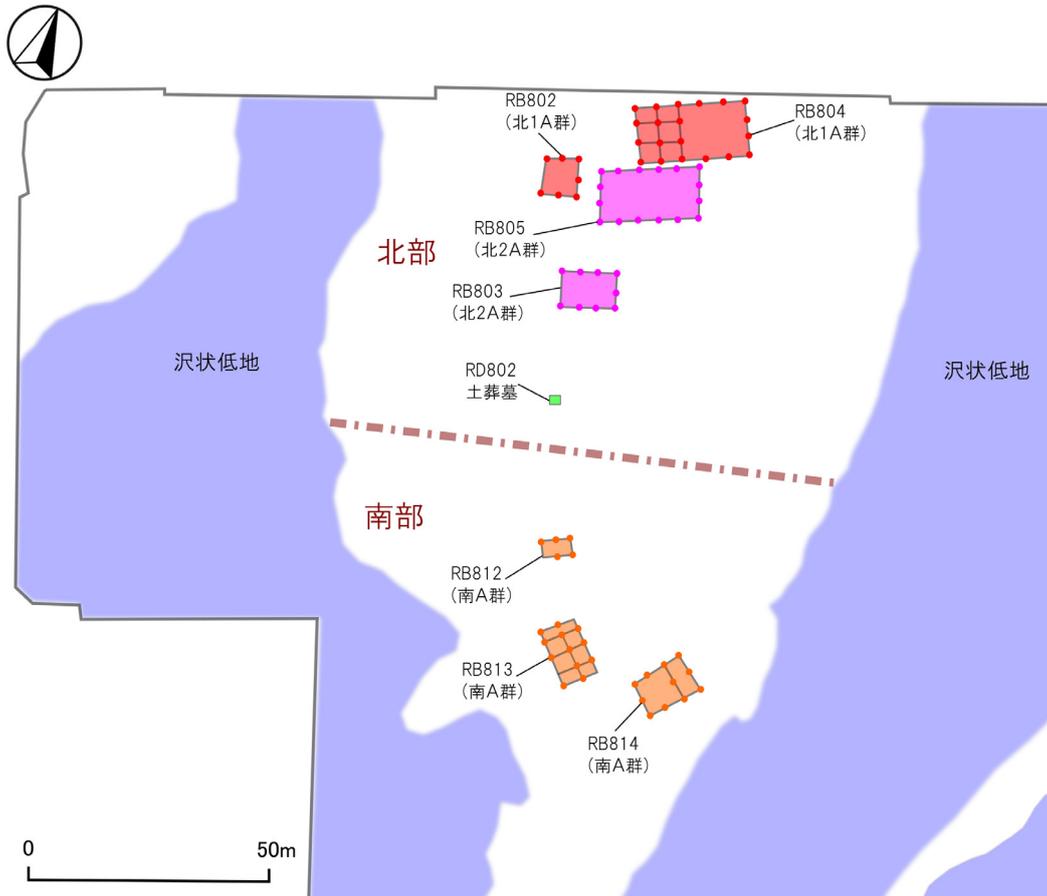
A群は、北部に5×3間の大型建物(RB804・805)が出現し、これに副屋的建物(RB802・803)がそれぞれセットとなって、東側に空閑地(農作業場または畑地)が広がる。RB804 建物は西側2間が高床、東側3間が土間となっており、土間を馬屋とすれば「直屋(すごや)」と見ることができる。北1A群と北2B群は軒が近く同時存在はできず、時期差と考えられる。一方、南部では3×2間の高床母屋に下屋のつくRB813と、3×2間で間仕切りのあるRB814がL字形に並び、北側に空閑地が広がっている。南部には時期変遷が想定できない。

B群は、南部に母屋4×1間+馬屋2×1間のL字形建物(RB810)が出現し、「曲り屋(まがりや)」と考えられる。これに副屋的建物(RB809・811)がセットとなり、南側と西側に空閑地が広がっている。一方、北部では4×

2間の母屋に下屋のつくRB807と2×2間の高床母屋に下屋のつくRB808がやや離れたL字配置となり(北1B群)、北側に空閑地が広がる。その東には3×2間で間仕切りのあるRB801と、2×2間のRB806が桁行を揃えて並び(北2B群)、南側に空閑地が広がる。これら北1B群と北2B群は、建物方向の傾きのみが異なってそれぞれ独立しており、時間差の有無の確証はない。

土葬墓

近世の掘立柱建物群の中に2基の土葬墓が確認された。東側の土葬墓RD801は円形の棺桶が埋葬され、人骨のほか棺材や植物質の副葬品が残存していた。西側の土葬墓RD802は長方形の木棺が埋葬され、人骨のほか棺材や六文銭(寛永通宝)が残存していた。周囲の状況から、これら土葬墓はともに屋敷内の墓と考えられるが、棺桶と木棺という違いが時期差、または家族差の可能性もある。掘立柱建物群の区分と合わせて考えると、西側の土葬墓RD802は北2A群の建物RB803に近いことから北A群の屋敷墓であり、RD802土葬墓と南A群のRB812建物の間に敷地境界があったと想定される。一方、東側の土葬墓RD801は南B群の建物RB809に近いことから南B群の屋敷墓であり、RD801土葬墓と北1B群のRB807建物の間に敷地境界があったと想定される。



[A群]



[B群]

挿図3 大島遺跡近世遺構分布模式図

挿表9 大島遺跡近世掘立柱建物跡・柱列跡一覧表

No.	小集落	遺構名	建物方向	構造(桁行×梁行)	規模(m)	時期	備考
1	西1	RB801	E 11.0 ° N 東西	3間×2間	桁行総長5.1・柱間1.8+1.8+1.5, 梁行総長3.6・柱間1.8+1.8	近世以降	側柱建物, 間仕切り
2	西1	RB802	N 16.0 ° W 南北	2間×2間	桁行総長3.9・柱間2.1+1.8, 梁行総長3.6・柱間1.8+1.8	近世以降	側柱建物
3	西1	RB803	E 20.0 ° N 東西	3間×2間	桁行総長5.55・柱間1.8+1.8+1.95, 梁行総長3.6・柱間1.8+1.8	近世以降	側柱建物
4	西1	RB804	E 26.5 ° N 東西	5間×3間	桁行総長11.1・柱間2.1+2.4+2.1+2.4+2.1, 梁行総長5.7・柱間1.8+2.1+1.8	近世以降	側柱建物, 間仕切り・一部高床
5	西1	RB805	E 26.5 ° N 東西	5間×3間	桁行総長10.5・柱間2.1+2.1+2.1+2.1+2.1, 梁行総長5.4・柱間1.8+1.8+1.8	近世以降	側柱建物
6	西1	RB806	E 12.0 ° N 東西	2間×2間	桁行総長3.3・柱間1.65+1.65, 梁行総長2.7・柱間1.35+1.35	近世以降	側柱建物
7	西1	RB807	N 2.5 ° E 南北	母屋4間×2間, 下屋付き	桁行総長11.7・柱間母屋2.4+2.4+2.4+2.4+下屋2.1, 梁行総長3.9・柱間1.95	近世以降	側柱建物, 間仕切り
8	西1	RB808	E 1.0 ° N 東西	母屋2間×2間・ 総柱, 下屋付き	桁行総長4.8・柱間母屋1.8+1.8+下屋1.2, 梁行総長3.3・柱間1.65+1.65	近世以降	高床建物
9	西1	RB809	N 14.0 ° E 南北	3間×2間	桁行総長5.4・柱間1.8+1.8+1.8, 梁行総長4.8・柱間2.4+2.4	近世以降	側柱建物
10	西1	RB810	N 14.0 ° E 南北	母屋4間×1間, 馬屋2間×1間付き	母屋桁行総長8.4・柱間2.1+2.1+2.1+2.1, 梁行4.2 馬屋桁行総長3.6・柱間1.8+1.8, 梁行3.0	近世以降	曲り屋
11	西1	RB811	W 17.5 ° N 東西	2間×2間	桁行総長4.5・柱間2.25+2.25, 梁行総長3.9・柱間1.95+1.95	近世以降	側柱建物
12	西1	RB812	E 29.0 ° N 北東-南西	2間×1間	桁行総長3.0・柱間1.5+1.5, 梁行1.8	近世以降	側柱建物
13	西1	RB813	N 45.0 ° W 北西-南東	母屋3間×2間・ 総柱, 下屋付き	桁行総長6.0・柱間1.95+1.65+1.5+下屋0.9, 梁行総長3.6・柱間1.8+1.8	近世以降	高床建物
14	西1	RB814	N 35.0 ° E 北東-南西	3間×2間	桁行総長5.4・柱間1.8+1.8+1.8, 梁行北柱筋総長4.2・柱間2.1+2.1 南柱筋総長3.6・柱間1.8+1.8	近世以降	側柱建物, 間仕切り
No.	小集落	遺構名	桁行方向	構造(桁行)	規模(m)	時期	備考
	西1	RC801	E 5.5 ° N 東西	2間	総長4.8・柱間2.4+2.4	近世以降	板塀
	西1	RC802	N 16.5 ° E 南北	2間	総長2.4・柱間1.2+1.2	近世以降	板塀
	西1	RC803	N 10.0 ° W 南北	2間	総長5.7・柱間2.85+2.85	近世以降	板塀
	西1	RC804	W 2.5 ° N 東西	2間	総長3.9・柱間1.95+1.95	近世以降	板塀
	西1	RC805	N 11.5 ° E 南北	2間	総長3.3・柱間1.65+1.65	近世以降	板塀
	西1	RC806	N 3.0 ° W 南北	3間	総長4.5・柱間1.5+1.5+1.5	近世以降	板塀
	西1	RC807	N 13.5 ° W 南北	3間	総長6.0・柱間1.95+2.1+1.95	近世以降	板塀
	西1	RC808	E 38.5 ° N 北東-南西	2間	総長4.2・柱間2.1+2.1	近世以降	板塀

挿表10 近世掘立柱建物分類表

	A群				B群			
北1	RB804	E26.5° N	東西棟	5×3間 一部高床	RB807	N2.5° E	南北棟	4×2間 +下屋
	RB802	N16.0° W	南北棟	2×2間	RB808	E1.0° N	東西棟	2×2間高床 +下屋
北2	RB805	E26.5° N	東西棟	5×3間	RB801	E11.0° N	東西棟	3×2間
	RB803	E20.0° N	東西棟	3×2間	RB806	E12.0° N	東西棟	2×2間
南	RB813	N45.0° W	北西-南東棟	3×2間高床 +下屋	RB810	N14.0° E	南北棟	4×1間母屋 +2×1間馬屋
	RB814	N35.0° E	北東-南西棟	3×2間	RB809	N14.0° E	南北棟	3×2間
	RB812	E29.0° N	北東-南西棟	2×1間	RB811	W17.5° N	東西棟	2×2間

※A群とB群は時間差, かつ北1と北2はA・B各群内の小時期差。北と南は空間差。

第3表 古代土坑一覧表(1)

No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
1	RD001	本編第10図	A区東	なし	溝状	1.5×幅0.4	罹災不明
2	RD002	本編第10図	A区東	なし	不整楕円形	1.5×0.7	罹災不明
3	RD003	本編第10図	A区東	RA002, RB252・253	不整円形か	1.3×1.0	罹災不明
4	RD004	本編第10図	A区東	RA002	不整円形	1.0×0.8	罹災不明
5	RD005	本編第10図	A区東	RA002	不整楕円形	1.3×1.0	罹災不明
6	RD006	本編第10図	A区東	RD008・009	不整円形	1.5×1.4	罹災不明
7	RD007	本編第10図	A区東	RD009	不整円形か	径1.3	罹災不明
8	RD008	本編第10図	A区東	RD006	不整円形	1.1×1.1	罹災不明
9	RD009	本編第10図	A区東	RD006・007	不整楕円形	1.8×1.1	罹災不明
10	RD010	本編第10図	A区東	RD012	不整楕円形	1.4×0.6	罹災不明
11	RD011	本編第10図	A区東	RD012	不整円形	0.6×0.5	罹災不明
12	RD012	本編第10図	A区東	RD010・011	不整楕円形	2.9×1.2以上	罹災不明
13	RD013	本編第9図	A区東	RD014, RG003	不整円形	0.8×0.7	罹災不明
14	RD014	本編第9図	A区東	RD013, RG002・003	不整円形	0.6×0.5	罹災不明
15	RD015	本編第9図	A区中央	なし	不整円形	1.0×1.0	罹災不明
16	RD016	本編第9図	A区中央	なし	不整楕円形か	2.1以上×1.6	罹災不明
17	RD017	本編第9図	A区中央	なし	不整楕円形	1.4×1.0	罹災不明
18	RD018	本編第9図	A区中央	ピット	不整円形	径0.7	罹災不明
19	RD019	本編第9図	A区中央	なし	隅丸方形	1.3×1.2	罹災不明
No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
20	RD021	本編第7図	B区東	なし	溝状	3.7×幅0.9	罹災不明
21	RD022	本編第6図	B区中央	なし	不整楕円形	1.5×0.8	罹災不明
22	RD023	本編第6図	B区中央	RA010, RG008	不整方形	2.1×約1.7	罹災不明
No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
23	RD031	本編第5図	C区東	RA025	不整楕円形	1.3×1.1	罹災不明
24	RD032	本編第5図	C区東	RA016	不整円形	1.0×0.8	罹災不明
25	RD033	本編第5図	C区東	なし	不整円形	0.8×0.7	罹災不明
26	RD034	本編第5図	C区東	RA028	不整円形	1.1×1.0	罹災不明
27	RD035	本編第4図	C区東	RG014・023, RB802	不整楕円形	1.7×1.3	罹災不明
28	RD036	本編第4図	C区東	なし	不整楕円形	1.3×0.9	罹災不明
29	RD037	本編第4図	C区東	ピット	隅丸長方形	1.4×0.9	罹災不明
30	RD038	本編第4図	C区東	RA022	不整円形	径0.9	罹災不明
31	RD051	本編第3図	C区西	なし	不整円形	0.7×0.6	なし
32	RD052	本編第3図	C区西	ピット	不整円形	0.8×0.8	なし
33	RD053	本編第3図	C区西	なし	溝状	1.7×幅0.4	なし
No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
34	RD054	本編第5図	E区東	なし	隅丸長方形	1.1×0.8	第113図429
35	RD055	本編第5図	E区東	なし	不整楕円形	1.5×0.7	第113図424~428
36	RD056	本編第5図	E区東	RA080	不整楕円形	2.9×2.3	第113図430
37	RD057	本編第5図	E区東	なし	不整楕円形	1.1×0.8	あり
38	RD058	本編第5図	E区東	なし	不整円形	0.7×0.6	なし
39	RD059	本編第5図	E区東	なし	不整円形	1.1×0.9	第113図431
40	RD060	本編第5図	E区東	なし	溝状	1.9×幅0.4	なし
41	RD061	本編第5図	E区東	RA081	不整楕円形	1.5×0.7	なし
42	RD062	本編第5図	E区東	なし	溝状	1.5×幅0.5	なし
43	RD063	本編第5図	E区東	RA085	不整楕円形	約1.0×0.6	あり
44	RD064	本編第5図	E区南	RG802	不整楕円形	1.1×0.6	なし
45	RD065	本編第5図	E区南	RA094	不整楕円形	1.7×0.9	第113図432・433
46	RD066	本編第5図	E区南	なし	不整円形	1.1×1.0	あり
47	RD067	本編第5図	E区南	RA084	不整円形	1.9×1.8	第113図435~438
48	RD068	本編第5図	E区西	RA070, RG056, ピット	不整円形	径0.8	あり

第4表 古代土坑一覧表(2)

No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
49	RD069	本編第5図	E区南	RA092, ピット	不整長円形	1.8×0.6	第113図434
50	RD070	本編第5図	E区南	なし	不整楕円形	1.3×1.0	あり
51	RD071	本編第4図	E区南	RA088	不整円形	0.9×0.8	あり
52	RD072	本編第4図	E区西	ピット	不整楕円形	0.8×0.5	なし
53	RD073	本編第4図	E区南	RA088	不整円形	0.8×0.7	あり
54	RD074	本編第11図	E区南	RB054	不整円形	1.1×1.0	あり
55	RD075	本編第4図	E区南	RB051	不整円形	1.2×1.1	第114図439
56	RD076	—	罹災不明	—	—	—	なし
57	RD077	本編第11図	E区南	ピット	隅丸長方形	1.6×1.2	あり
58	RD078	本編第11図	E区南	RG062	不整楕円形	2.2×1.7	あり
59	RD079	本編第11図	E区南	RG061・062	不整円形	径1.4	あり
60	RD080	本編第11図	E区南	RD088	不整楕円形	2.4×1.7	第112図423, 第114図440・441
61	RD081	—	罹災不明	—	—	—	あり
62	RD082	—	罹災不明	—	—	—	なし
63	RD083	本編第11図	E区南	RG057	不整楕円形	2.0×1.7	なし
64	RD084	本編第11図	E区南	RB813	不整楕円形	0.8×0.6	なし
65	RD085	本編第11図	E区南	ピット	不整楕円形	2.3×1.2	あり
66	RD086	本編第11図	E区南	RD089・RG060	不整円形	1.7×1.3	あり
67	RD087	本編第11図	E区南	なし	不整楕円形	1.7×0.8	なし
68	RD088	本編第11図	E区南	RD080	不整円形	1.2×0.9	あり
69	RD089	本編第11図	E区南	RD086	不整円形	径1.2	なし
70	RD090	本編第11図	E区南	なし	不整円形	1.0×0.8	なし
71	RD091	本編第5図	E区南	RA089・092	不整楕円形	0.6×0.4	あり
72	RD101	本編第5図	E区南	なし	不整楕円形	1.5×1.2	第115図451・452
73	RD102	本編第5図	E区南	RA089	溝状	0.9×幅0.3	第115図453
74	RD103	本編第5図	E区南	RG803	溝状	1.1×幅0.4	あり
75	RD104	本編第5図	E区南	RG803	溝状	1.2×幅0.2	なし
76	RD105	本編第5図	E区南	RG803	溝状	0.9×幅0.2	なし
No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
77	RD092	本編第11図	F区北	ピット	不整円形	1.1×1.1	第114図442・443
78	RD093	本編第11図	F区北	RB814	不整円形	1.3×1.1	第114図445~447
79	RD094	本編第11図	F区北	なし	不整楕円形	1.7×1.0	第114図444
80	RD095	本編第11図	F区北	RB814, RG065	不整楕円形	2.0×1.1	あり
81	RD096	本編第11図	F区北	ピット	不整円形	1.2×0.9	あり
82	RD097	—	罹災不明	—	—	—	あり
83	RD098	本編第11図	F区北	なし	隅丸長方形	1.6×1.1	第115図448~450
84	RD099	本編第11図	F区北	RA104, RD100	不整円形	径0.5	あり
85	RD100	本編第11図	F区北	RA104, RD099	不整円形	径0.6	なし
86	RD111	本編第11図	F区北	なし	不整楕円形	1.9×0.8	第115図454
87	RD112	本編第11図	F区北	なし	不整円形	1.1×1.0	なし
88	RD113	—	罹災不明	—	—	—	なし
89	RD114	—	罹災不明	—	—	—	あり
90	RD115	—	罹災不明	—	—	—	あり
91	RD116	—	罹災不明	—	—	—	第115図455・456
No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
92	RD151	本編第7図	G区東	RG154	不整楕円形	1.6×0.6	あり
93	RD152	—	罹災不明	—	—	—	あり
94	RD153	—	罹災不明	—	—	—	あり
95	RD154	本編第7図	G区東	なし	隅丸長方形	1.8×1.0	なし
96	RD155	本編第6図	G区中央	なし	隅丸楕円形	0.9×0.7	なし
97	RD156	本編第7図	G区東	RG158	隅丸楕円形	1.4×0.8	なし

第5表 古代土坑一覧表(3)

No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
98	RD161	本編第7図	J区西	なし	不整円形	1.4×1.4	なし
99	RD162	本編第7図	J区西	ピット	不整円形	1.1×0.9	なし
100	RD163	本編第8図	J区東	RG161	不整円形	0.9×0.8	あり
101	RD164	本編第7図	J区西	RG163	不整円形	0.5×0.4	あり
No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
102	RD165	本編第7図	K区西	なし	不整円形	1.3×1.0	なし
103	RD166	本編第7図	K区西	RA162	不整円形	1.9×1.6	なし
104	RD167	本編第8図	K区東	なし	不整円形	1.0×0.9	なし
No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
105	RD171	本編第9図	H区北東	なし	不整楕円形	2.2×1.4	第116図457
106	RD172	本編第9図	H区北東	RG813	不整楕円形	0.9×0.6	なし
107	RD173	本編第10図	H区南東	なし	不整円形	1.1×1.0	あり
108	RD174	本編第10図	H区南東	なし	不整楕円形	1.1×0.8	あり
109	RD175	—	罹災不明	—	—	—	あり
110	RD176	本編第10図	H区南東	なし	不整円形	1.0×0.9	あり
111	RD177	本編第9図	H区南東	RA173	不整楕円形	1.3×0.8	あり
112	RD178	本編第9図	H区南東	RA173, RB171	不整楕円形	1.4×0.6	第115図458
113	RD179	本編第15図	H区南東	RA175	不整円形	0.7×0.6	あり
114	RD180	本編第15図	H区南東	なし	不整楕円形	0.6×0.4	なし
115	RD181	本編第15図	H区南東	なし	不整楕円形	0.7×0.5	あり
No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
116	RD201	本編第4図	M区東	なし	不整楕円形	1.2×1.0	罹災不明
117	RD202	本編第4図	M区東	なし	不整楕円形	0.8×0.4	罹災不明
118	RD203	本編第11図	M区東	RB052・053	不整円形	1.4×1.3	罹災不明
119	RD204	本編第4図	M区東	RB051	不整円形	1.2×1.1	罹災不明
120	RD205	本編第4図	M区東	なし	溝状	1.8×幅0.5	罹災不明
121	RD206	—	罹災不明	—	—	—	罹災不明
122	RD207	本編第4図	M区東	RG802	溝状	1.8×幅0.6	罹災不明
123	RD208	本編第4図	M区東	なし	不整楕円形	1.1×0.7	罹災不明
124	RD209	—	罹災不明	—	—	—	罹災不明
125	RD210	本編第4図	M区東	ピット	溝状	0.9×幅0.4	罹災不明
No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
126	RD211	本編第12図	N区南	なし	不整楕円形	1.1×0.9	罹災不明
No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
127	RD221	—	罹災不明	—	—	—	罹災不明
128	RD222	本編第14図	S区北	ピット	溝状	2.5×幅0.6	罹災不明
129	RD223	本編第14図	S区北	なし	溝状	3.8×幅0.9	罹災不明
No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
130	RD241	本編第8図	P区	なし	不整楕円形	1.9×1.4	罹災不明
No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
131	RD251	—	罹災不明	—	—	—	罹災不明
132	RD252	本編第10図	Q区北	RA251	不整楕円形か	1.2×0.4以上	罹災不明
133	RD253	本編第9図	Q区北	RG173	不整楕円形	1.9×1.0	罹災不明
134	RD254	—	罹災不明	—	—	—	罹災不明
135	RD255	本編第10図	Q区北	なし	不整楕円形	1.4×1.0	罹災不明
136	RD256	本編第10図	Q区北	なし	不整円形	1.3×1.2	罹災不明
137	RD257	—	罹災不明	—	—	—	罹災不明
138	RD258	—	罹災不明	—	—	—	罹災不明

第6表 古代土坑一覧表(4)

No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模(m)	出土遺物
139	RD259	本編第10図	Q区南	RA259	不整楕円形	1.6×0.6	遺構検出のみ
140	RD260	本編第10図	Q区南	なし	隅丸楕円形	1.1×0.9	遺構検出のみ
141	RD261	—	罹災不明	—	—	—	遺構検出のみ
142	RD262	本編第10図	Q区南	RG255群	不整楕円形	1.5×0.6	遺構検出のみ
143	RD263	本編第15図	Q区南	RG255群	隅丸方形	0.8×0.8	遺構検出のみ
144	RD264	本編第15図	Q区南	なし	不整楕円形	1.1×0.6	遺構検出のみ
145	RD265	本編第10図	Q区南	なし	隅丸長方形	1.7×1.1	遺構検出のみ
146	RD266	本編第10図	Q区南	なし	隅丸方形	1.2×1.0	遺構検出のみ
147	RD267	本編第15図	Q区南	なし	不整円形	1.4×1.1	遺構検出のみ
148	RD268	本編第15図	Q区南	なし	不整円形	1.2×0.9	遺構検出のみ
149	RD269	本編第15図	Q区南	なし	不整円形	0.9×0.8	遺構検出のみ
150	RD270	本編第15図	Q区南	なし	隅丸方形	1.0×0.9	遺構検出のみ
151	RD271	本編第15図	Q区南	なし	隅丸長方形	1.0×0.7	遺構検出のみ
152	RD272	本編第15図	Q区南	なし	不整楕円形	1.1×0.8	遺構検出のみ

第7表 古代溝跡一覧表(1)

No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
1	RG001	本編第9図	A区東 Q区北	RG002・003・851	幅0.6×延長25.5, 北西から南東に大きくカーブしながら走る	罹災不明
No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
2	RG006	本編第7図	B区東	なし	幅0.4×延長9.1, 北北西から南南東に走る	罹災不明
3	RG008	本編第6図	B区中央	RD023, RG007	幅0.5×延長4.5, 南北にややカーブしながら走る	罹災不明
4	RG009	本編第6図	B区中央	なし	幅0.4×延長1.2, 北西から南東に走る	罹災不明
5	RG010	本編第6・13図	B区中央 G区中央 R区西	RG011・851	幅1.0~1.4×延長64.0, 北北西から南南東に走る	罹災不明
6	RG011	本編第6図	B区西 G区中央	RG010	幅1.3×延長25.0, 北西から南東へカーブしながら走る	罹災不明
7	RG012	本編第6図	B区西	なし	幅0.5~0.7×延長8.3, 南北に走る	罹災不明
No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
8	RG014	本編第4・5図	C区東	RA020, RD035, RB805	幅0.5×延長16.5, 東北東から西南西に走る	罹災不明
9	RG023	本編第4図	C区東	RA054・055, RD035	幅0.8×延長4.7, 北西から南東に大きくカーブして走る	罹災不明
10	RG051	本編第4図	C区東 E区南 M区北東	RA053・068・095・098・201, RB810, RG802	幅0.6~0.8, 北西から南東に走る	第117図460
11	RG052	本編第4図	C区東	なし	幅0.2×延長1.5, 北北東から南南西に走る	なし
12	RG053	本編第4図	C区中央	なし	幅0.8×延長9.0, 大きく蛇行しながら南北に走る	なし
13	RG054	本編第3・4・11図	C区西	なし	幅0.9~1.5×延長14.1, 北北西から南南東に走る	あり
14	RG055	本編第11図	E区南	RA091, RG064	幅0.2~0.4×延長9.0, L字状に走る, RB054の雨落溝か	第118図463~467
No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
15	RG056	本編第4図	E区北西	RA095, RD054・802, RG802	幅0.5×延長15.4, 北西から南東に走る	なし
16	RG057	本編第11図	E区南	RD083	幅0.5×延長2.2, 北西から南東に走る	あり
17	RG058	本編第11図	E区南	なし	幅0.5×延長2.7, 北西から南東に走る	なし
18	RG059	本編第11図	E区南	なし	幅0.5×延長2.8, 東から南西に走る	第117図461
19	RG060	本編第11図	E区南	RD086	幅0.5~0.7×延長5.3, 北西から南東に走る	なし
20	RG061	本編第11図	E区南	RD079	幅0.3~0.4×延長2.4, 北北西から南に走る	あり
21	RG062	本編第11図	E区南	RD078・079	幅0.4~0.6×延長3.5, 北西から南東に走る	あり
22	RG063	本編第11図	E区南	なし	幅0.3~0.7×延長3.3, 北西から南東に走る	なし

第8表 古代溝跡一覧表(2)

No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
23	RG064	本編第11図	F区北	RG055	幅0.2~0.3×延長6.3, 西北西から東南東に走る	あり
24	RG065	本編第11図	F区北	RD095	幅0.3×延長3.2, 北西から南東に走る	あり
25	RG066	本編第11図	F区北	なし	幅0.3×延長1.8, 北西から南東に走る	なし
26	RG067	本編第11図	F区北	なし	幅0.4×延長1.2, 北西から南東に走る	なし
27	RG068	—	罹災不明	—	—	第117図462
28	RG069	—	罹災不明	—	—	あり
29	RG070	—	罹災不明	—	—	あり
30	RG071	—	罹災不明	—	—	あり
31	RG072	—	罹災不明	—	—	あり
32	RG073	—	罹災不明	—	—	あり
No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
33	RG151	本編第7図	G区東	RG153・155	幅0.2×延長4.5, ほぼ東西に走る	なし
34	RG152	本編第7図	G区東	RA151, RG158	幅0.3~0.5×延長10.4, 途切れながら北西から南にカーブして走る	あり
35	RG153	本編第7図	G区東	RG151	幅0.4~0.7×延長10.6, L字状に走る	あり
36	RG154	本編第7図	G区東	RD151	幅0.3×延長1.5, 東西に走る	なし
37	RG155	本編第7図	G区東	RG151・158	幅0.4~0.7×延長24.0, ほぼ南北に走る, 小柱穴を伴う布掘り状, RG221に連続する区画跡か	第118図468
38	RG156	本編第7図	G区東	なし	幅0.4~0.7×延長16.7, コ字状に走る, RB070の雨落溝か	第118図469~473
39	RG157	本編第7図	G区東	なし	幅0.3×延長3.2, ほぼ東西にカーブしながら走る	あり
40	RG158	本編第7図	G区東	RA151, RD156, RG152・155	幅1.0~1.7×延長10.5, 東北東から西南西に走る	第119図474・475
41	RG159	—	罹災不明	—	—	あり
No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
42	RG161	本編第8図	J区東	RD163	幅0.5×延長2.5, 東北東から西南西に走る	なし
43	RG162	本編第7図	J区西	なし	幅0.3~0.5×延長2.3, 北西から南東に走る	なし
44	RG163	本編第7図	J区西	RD164	幅0.3~0.5×延長3.8, 南北にややカーブしながら走る	なし
No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
45	RG171	本編第9図	H区南東	なし	幅0.4~0.5×延長1.6, 南北に走る	あり
46	RG172	本編第9図	H区南東	RA171	幅0.3~0.4×延長2.0, 北北西から南南東に走る	なし

第9表 古代溝跡一覧表(3)

No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
47	RG173	本編第9図	H区南東	RD253, RG814	幅0.6~0.8×延長3.5, ほぼ南北に走る	なし
48	RG174	本編第9図	H区南東	RG815	幅0.3~0.4×延長3.0, 北東から南西に走る	あり
49	RG175	本編第9図	H区南東	なし	幅0.2~0.3×延長6.5, 北西から南東に走る	あり
50	RG176	本編第9図	H区南東	なし	幅0.5~1.5×延長9.0, 北西から南東に走る	あり
51	RG177	本編第15図	H区南東	RA175	幅0.5~0.7×延長6.3, 北西から南東に走る	なし
52	RG178	本編第15図	H区南東	RA252	幅0.2×延長5.4, 途切れながら西北西から東南東に走る	あり
No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
53	RG201	本編第4図	M区東	RG802	幅2.0×延長1.6, ほぼ東西に走る	罹災不明
54	RG202	本編第4図	M区東	なし	幅0.3×延長1.0, 北北西から南南東に走る	罹災不明
55	RG205	本編第4図	M区東	なし	幅0.5~0.7×延長4.2, ほぼ南北に走る	罹災不明
56	RG206	本編第4図	M区東	なし	幅0.4~0.9×延長8.8, 北西から南東に走る	罹災不明
No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
57	RG221	本編第14図	R区北東	なし	幅0.3~0.4×延長17.5, 北西から南東に走る, 小柱穴を伴う布掘り状, RG155から続く区画堀跡か	罹災不明
58	RG222	本編第14図	R区北東	RG223	幅0.3~0.4×延長5.0, 北西から南東にカーブして走る, 小柱穴を伴う布掘り状, RG221と一体の施設か	罹災不明
59	RG223	本編第14図	R区北東	RG222	幅0.3×延長2.4, 東北東から西南西に走る	罹災不明
60	RG224	本編第13図	R区南西	なし	幅0.5~0.8×延長28.5, U字状に走る通路側溝, RG225と対で道路幅4.5m, 沢状湿地に木材を敷く路面	罹災不明
61	RG225	本編第13図	R区南西	なし	幅0.5~0.9×延長16.1, 東西に走る通路側溝, RG224と対	罹災不明
No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
62	RG229	本編第7図	S区北西	なし	幅0.5×延長5.1, 北西から南東に走る, RB232の雨落溝か	罹災不明
No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
63	RG253	本編第10図	Q区南	RA261	幅0.5~0.9×延長5.5, コ字状に走る	遺構検出のみ
64	RG256	本編第10図	Q区南	RG255群	幅0.2~0.4×延長3.2, 北西から南東に走る	遺構検出のみ
65	RG257	本編第10図	Q区南	RG853	幅0.3×延長3.7, 北西から南東に走る	遺構検出のみ
66	RG258	本編第15図	Q区南	RG259	幅0.3~0.6×延長8.3, 南北に走る	遺構検出のみ
67	RG259	本編第15図	Q区南	RG258, RD852	幅0.7~0.9×延長7.5, 北東から南西に走る	遺構検出のみ
68	RG260	本編第15図	Q区南	なし	幅0.3×延長4.0, 南北に走る	遺構検出のみ

第10表 古代畝間状遺構一覧表

No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
1	RX201	本編第4図	M区東	なし	北西-南東5.5×北東-南西5.0, 4+7条の小溝群	罹災不明
No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
2	RX301	本編第14図	R区北東	RA221	北東-南西4.0×北西-南東4.5, 6条の小溝群	罹災不明
3	RX302	本編第14図	S区北	なし	北東-南西3.0×北西-南東1.0, 4条の小溝群	罹災不明
4	RX303	本編第14図	S区北	なし	北東-南西11.5×北西-南東7.0, 9条の小溝群	罹災不明
5	RX304	本編第8図	S区北	なし	北東-南西5.5×北西-南東5.0, 6条の小溝群	罹災不明
6	RX305	本編第7図	K区東	RX306	北東-南西6.0×北西-南東14.5, 4+7+9+9+8条の小溝群	あり
7	RX306	本編第8図	H区西 K区東 S区北	RX305	北東-南西37.5×北西-南東27.0, 4+18+18+33+34条の小溝群	あり
8	RX307	本編第8図	J区東 P区	なし	北東-南西7.5×北西-南東9.5, 7+6条の小溝群	あり
No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
9	RX308	本編第10図	Q区南	RA264	北西-南東4.0×北東-南西5.5, 5条の小溝群	遺構検出のみ
10	RX309	本編第15図	Q区南	RA265, RD262・263, RG256	南北7.5×東西6.0, 11条の小溝群	遺構検出のみ

第11表 古代土器観察表(1)

図	番号	写真 図版	遺跡名	略号	次数	遺構名	台帳No.	区分	器種	出土		寸法(cm)※完形 復元のみ						底部切離等	器面調整		墨書等 特徴		
										平面位置	層位	器高	口径	体径	底径	環口径/底径 環口径/体径	口径/器高		外面	内面			
69	001	23	大島	HOS	001	RA002	1	須恵器	長研瓶	—	—	[22.0]	[8.2]	17.6	[9.0]	—	—	上げ底(高台欠損)	口縁	口縁+体部下端ヘラケズリ	外面H12覆灰の焼付コグ		
69	002	—	大島	HOS	002	RA001	5	土師器	埴	6区西ベルト	B1	6.1	14.3	—	—	—	2.3	非口縁、平底風丸底	ミガキ+口縁部黒色処理	ミガキ+黒色処理			
69	003	—	大島	HOS	002	RA001	4	土師器	甕	3区 P14-A20	B	[15.0]	19.3	17.8	—	1.1	—	体部下半以下欠損	口縁部ナデ+ヘラナデ、体 部ヘラナデ	口縁部ヘラナデ、体部ミガキ +ヘラナデ	内外縁やや磨減、内面一部 にコグ状炭化物		
69	004	—	大島	HOS	002	RA001	9	土師器	甕	3区 P14-A20	A	[13.0]	—	14.3	4.3	—	—	ヘラナデ	体部下半ヘラナデ	体部下半ヘラナデ	外面一部スス状炭化物		
69	005	—	大島	HOS	002	RA051	2	土師器	杯	NW区 K16-N16	埋土	[3.8]	14.0	—	—	—	—	非口縁、丸底カ	有段、ヘラミガキ	ヘラミガキ+黒色処理			
69	006	—	大島	HOS	002	RA056	9	須恵器	杯	L16-R9	検出面	—	[2.2]	—	5.6	—	—	回転糸切り無調整	口縁	口縁	生焼け胎土		
69	007	—	大島	HOS	002	RA057	13	あかやき土器	杯	カマド煙道入口	—	3.5	12.4	—	5.4	—	3.5	大部分欠損	口縁	口縁	内外縁やや磨減		
69	008	—	大島	HOS	002	RA057	7	須恵器	杯	SW区	L	[1.1]	—	—	6.0	—	—	回転糸切り無調整	口縁	口縁			
69	009	—	大島	HOS	002	RA057	17	土師器	甕	カマド煙道入口	—	[7.0]	21.0	—	—	—	—	体部下半以下欠損	口縁部ナデ、体部ヘラナデ	ヘラナデ	外面磨減		
69	010	—	大島	HOS	002	RA055	11	あかやき土器	甕	p11	—	[5.4]	14.0	13.6	—	1.0	—	体部下半以下欠損	口縁	口縁	内外面コグ状炭化物		
69	011	—	大島	HOS	002	RA055	4	須恵器	大甕	SW区	床面	—	—	—	—	—	—	—	タタキ目(平行文)	タタキ目(平行文)			
70	012	—	大島	HOS	002	RA053	6	須恵器	甕	L16-H1	埋土	—	—	—	—	—	—	—	タタキ目(平行文)	タタキ目(平行文)			
70	013	—	大島	HOS	002	RA053	6	須恵器	甕	L16-H1	埋土	—	—	—	—	—	—	—	—	タタキ目(平行文)	タタキ目(平行文)		
70	014	—	大島	HOS	002	RA054	2	須恵器	大甕	SE区	床面	—	—	—	—	—	—	—	—	タタキ目(平行文)	オサエ		
70	015	—	大島	HOS	002	RA054	2	須恵器	大甕	SE区	床面	—	—	—	—	—	—	—	—	タタキ目(平行文)	タタキ目(平行文)		
70	016	—	大島	HOS	002	RA054	4	須恵器	大甕	SW区	床面	—	—	—	—	—	—	—	—	タタキ目(平行文)	タタキ目(平行文)		
70	017	—	大島	HOS	002	RA054	1	須恵器	壺	NW区	床面	—	—	—	—	—	—	—	—	口縁+ヘラケズリ	カキメ		
70	018	—	大島	HOS	002	RA058	11	土師器	杯	SW区	L	[1.4]	—	—	6.0	—	—	—	—	回転糸切り無調整	口縁	ヘラミガキ+黒色処理	
70	019	—	大島	HOS	002	RA058	2	土師器	杯	MW区	L	[1.5]	—	—	5.0	—	—	—	—	回転糸切り無調整	口縁	ヘラミガキ+黒色処理	
70	020	—	大島	HOS	002	RA058	16	あかやき土器	杯	NW区	床面	[2.9]	13.8	—	—	—	—	—	—	欠損	口縁	口縁	
70	021	—	大島	HOS	002	RA058	26	あかやき土器	甕	SW区	床面	[4.0]	22.0	—	—	—	—	—	—	口縁のみ	口縁	口縁+ヘラナデ	
70	022	—	大島	HOS	002	RA058	14	須恵器	大甕	NW区	床面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タタキ目(平行文)	タタキ目(連続文)	
71	023	—	大島	HOS	002	RA059	42	土師器	杯	NW区	床面	[4.1]	14.6	—	—	—	—	—	—	欠損	口縁	ヘラミガキ+黒色処理	
71	024	—	大島	HOS	002	RA059	1	土師器	杯	L16-R4	L	[1.6]	—	—	5.4	—	—	—	—	回転糸切り無調整	口縁	ヘラミガキ+黒色処理	
71	025	—	大島	HOS	002	RA059	58	あかやき土器	杯	SW区	床面	[2.3]	—	—	5.6	—	—	—	—	回転糸切り無調整	口縁	口縁	
71	026	—	大島	HOS	002	RA059	47	あかやき土器	杯	NE区	床面	3.7	13.8	—	5.6	—	2.5	3.7	—	回転糸切り無調整	口縁	口縁	内外面一部コグ状炭化物、 灯明皿カ
71	027	—	大島	HOS	002	RA059	34	あかやき土器	杯	カマド左pit	—	4.6	13.6	—	6.0	—	2.3	3.0	—	回転糸切り無調整	口縁	口縁	内面一部コグ状炭化物、 灯明皿カ
71	028	—	大島	HOS	002	RA059	69	あかやき土器	杯	—	床面	4.5	13.1	—	5.6	—	2.3	2.9	—	回転糸切り無調整	口縁	口縁	内外面一部コグ状炭化物、 灯明皿カ
71	029	—	大島	HOS	002	RA059	39	あかやき土器	杯	カマド端	K	4.1	14.3	—	5.2	—	2.8	3.5	—	回転糸切り無調整	口縁	口縁	内外面一部コグ状炭化物、 灯明皿カ
71	030	—	大島	HOS	002	RA059	22	あかやき土器	甕	カマド	床面	29.5	23.6	23.3	10.0	—	1.0	0.8	—	ヘラミガキ	口縁+体部以下ヘラケズリ	口縁+ヘラナデ	内面やや磨減、内面コグ状 炭化物
71	031	—	大島	HOS	002	RA059	17	あかやき土器	甕	カマド	焼土面	[11.0]	18.8	19.2	—	—	1.0	—	—	体部以下欠損	口縁	口縁+ヘラナデ	内面磨減、内面一部コグ状 炭化物
71	032	—	大島	HOS	002	RA059	19	あかやき土器	甕	カマド	焼土面	[4.8]	15.0	13.9	—	—	1.1	—	—	体部以下欠損	口縁	口縁+ヘラナデ	内外面磨減
72	033	—	大島	HOS	002	RA059	25	あかやき土器	甕	カマド右	床面	[5.5]	—	—	6.6	—	—	—	—	ヘラナデ	ヘラナデ	外面一部コグ状炭化物	
72	034	—	大島	HOS	002	RA059	18	土師器	甕	カマド	焼土面	[12.6]	14.8	14.2	—	—	1.0	—	—	底部欠損	口縁部ナデ、体部ヘラケズリ	口縁部ナデ、体部ヘラナデ	内外面やや磨減、内面一部 コグ状炭化物
72	035	—	大島	HOS	002	RA059	24	土師器	甕	カマド右	床面	[12.6]	—	—	10.0	—	—	—	—	ヘラケズリ	ヘラナデ		
72	036	—	大島	HOS	002	RA059	23	須恵器	壺	カマド右	床面	—	—	—	—	—	—	—	—	口縁	口縁		
72	037	—	大島	HOS	002	RA059	62	須恵器	大甕	SW区	床面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タタキ目(平行文)	タタキ目(平行文)	

第12表 古代土器観察表(2)

図	番号	写真 図版	遺跡名	略号	次数	遺構名	台帳No.	区分	器種	出土		寸法(cm)※完形・復元のみ						底部切離等	器面調整		墨書等 特徴		
										平面位置	層位	器高	口径	体径	底径	環口径/底径 環口径/体径	口径/器高		外面	内面			
73	038	—	大島	HOS	002	RA062	37	あかやき土器	坏	pt3	—	4.0	11.3	—	3.8	—	3.0	2.8	大部分欠損	口ロ	口ロ		
73	039	—	大島	HOS	002	RA062	44	あかやき土器	坏	pt5	—	3.2	11.2	—	4.4	—	2.5	3.5	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ	全体磨減	
73	040	27	大島	HOS	002	RA062	1	あかやき土器	高台付坏	カマド	B	5.7	13.4	—	7.2	—	1.9	—	菊花文	口ロ	口ロ		
形態										出土	寸法(cm)※完形・復元のみ						底部切離等	器面調整	墨書等 特徴				
73	041	26	大島	HOS	002	RA066	21	あかやき土器	坏	L16-S8	L	5.4	14.6	—	5.6	—	2.6	2.7	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ	外面下部下半コグ状炭化物、口縁に少し歪みあり	
形態										出土	寸法(cm)※完形・復元のみ						底部切離等	器面調整	墨書等 特徴				
73	042	24	大島	HOS	002	RA063	14	土師器	坏	カマド	K	4.1	14.2	—	6.4	—	2.2	3.5	回転糸切り無調整	口ロ+ヘラミガキ	ヘラミガキ+黒色処理	胎土に雲母混じる	
73	043	24	大島	HOS	002	RA063	28	土師器	坏	中央部	床面	4.6	14.2	—	6.6	—	2.2	3.1	回転糸切り後ヘラナデ再調整	口ロ	口ロ	胎土に雲母多く混じる	
73	044	—	大島	HOS	002	RA063	1	土師器	坏	NE区 L16-N8	L	[2.2]	—	—	6.0	—	—	—	回転糸切り後ヘラナデ再調整	口ロ	口ロ	胎土に雲母少し混じる	
形態										出土	寸法(cm)※完形・復元のみ						底部切離等	器面調整	墨書等 特徴				
73	045	—	大島	HOS	002	RA068	13	須恵器	坏	土器No.11 L16-O11	床面	5.2	13.9	—	5.0	—	2.8	2.7	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ		
73	046	23	大島	HOS	002	RA068	100	須恵器	坏	SW区	A	5.0	13.7	—	5.6	—	2.4	2.7	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ		
73	047	23	大島	HOS	002	RA068	27	須恵器	坏	土器No.29	床面	5.4	14.3	—	5.0	—	2.9	2.6	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ	外面口縁部一部自然釉	
73	048	24	大島	HOS	002	RA068	30	土師器	坏	土器No.32	床面	4.6	14.1	—	6.0	—	—	2.4	3.1	回転ヘラナデ再調整	口ロ	ヘラミガキ+黒色処理	胎土に雲母多く混じる、外面スス状炭化物
73	049	—	大島	HOS	002	RA068	52	土師器	坏	カマド左袖	J	[3.9]	16.0	—	—	—	—	—	底部欠損	ヘラミガキ+黒色処理	ヘラナデ+ヘラミガキ+黒色処理		
74	050	26	大島	HOS	002	RA068	60	あかやき土器	坏	カマド支脚2段目	—	5.6	15.4	—	5.6	—	2.8	2.8	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ	内面口縁部と体部下端にコグ状炭化物	
74	051	—	大島	HOS	002	RA068	11	あかやき土器	坏	土器No.9 L16-O11	A4	5.1	15.0	—	5.6	—	2.7	2.9	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ		
74	052	26	大島	HOS	002	RA068	61	あかやき土器	坏	カマド支脚3段目	—	5.0	15.2	—	6.0	—	2.5	3.0	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ	外面スス状炭化物	
74	053	—	大島	HOS	002	RA068	17	あかやき土器	坏	土器No.16 L16-O11	A4	4.8	14.6	—	6.0	—	2.4	3.0	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ	内外面磨減、外面底部コグ状炭化物	
74	054	—	大島	HOS	002	RA068	21	あかやき土器	坏	土器No.21 L16-O10カマド	J	5.3	15.3	—	6.4	—	2.4	2.9	回転糸切り無調整カ	口ロ	口ロ		
74	055	—	大島	HOS	002	RA068	8	あかやき土器	坏	土器No.5 L16-N10	A4	5.0	14.5	—	6.0	—	2.4	2.9	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ	内外面磨減	
74	056	—	大島	HOS	002	RA068	19	土師器	甕	土器No.18 L16-N10	床面	30.9	21.6	20.7	9.8	—	1.0	0.7	ヘラナデ	口縁部ナデ、体部ヘラナデ	口縁部ナデ、ヘラナデ	外面体部スス状炭化物、内面藍色	
74	057	25	大島	HOS	002	RA068	23	土師器	甕	土器No.24 カマド	J	28.9	20.0	19.9	10.0	—	1.0	0.7	ヘラナデ	ヘラナデ	ヘラナデ	内外面やや磨減、全体に歪み、外面スス状炭化物	
75	058	—	大島	HOS	002	RA068	28	土師器	甕	土器No.30	床面	[30.0]	19.5	20.8	13.6	—	0.9	—	—	口縁部ナデ、体部ヘラナデ	口縁部ナデ、体部ヘラナデ	内面体部コグ状炭化物	
75	059	—	大島	HOS	002	RA068	87	土師器	甕	MN区	A	14.0	12.9	12.7	6.6	—	1.0	0.9	大部分欠損	口縁部ナデ、体部上半ヘラナデ、体部下半ヘラナデ	ヘラナデ	外面一部スス状炭化物、内面一部コグ状炭化物	
75	060	—	大島	HOS	002	RA068	32	あかやき土器	甕	土器No.37	床面	[31.8]	25.0	24.9	11.2	—	1.0	—	—	口ロ+体部ヘラナデ	口ロ+体部ヘラナデ		
75	061	—	大島	HOS	002	RA068	24	あかやき土器	甕	土器No.26 カマド	J	[7.3]	16.0	15.7	—	—	1.0	—	—	体部下半以下欠損	口ロ	口ロ	内面口縁部と体部上半コグ状炭化物
75	062	—	大島	HOS	002	RA068	26	あかやき土器	甕	土器No.28	床面	[9.2]	13.6	13.9	—	—	1.0	—	—	体部下半以下欠損	口ロ	口ロ	
75	063	—	大島	HOS	002	RA068	68	須恵器	壺	NW区	A	[4.5]	[10.2]	—	—	—	—	—	—	口ロ	口ロ	一部自然釉	
75	064	—	大島	HOS	002	RA068	22	須恵器	長頸瓶	土器No.23 L16-O10カマド	J	[5.4]	[8.5]	12.2	—	—	—	—	—	口ロ	口ロ		
76	065	—	大島	HOS	002	RA068	81	須恵器	壺	NE区	A	—	—	—	—	—	—	—	—	口ロ	口ロ		
76	066	—	大島	HOS	002	RA068	89	須恵器	壺	MN区	A	—	—	—	—	—	—	—	—	口ロ	口ロ		
76	067	—	大島	HOS	002	RA068	5	須恵器	大甕	土器No.3 L16-O12	A4	—	—	—	—	—	—	—	—	口ロ+タキ目(平行文)	タキ目(平行文)		
76	068	—	大島	HOS	002	RA068	31	須恵器	大甕	土器No.33 カマド	焼土面	—	—	—	—	—	—	—	—	タキ目(平行文)	口ロ		
76	069	—	大島	HOS	002	RA068	7	須恵器	大甕	土器No.4 L16-O11	床面	—	—	—	—	—	—	—	—	タキ目(平行文)	タキ目(平行文)		
形態										出土	寸法(cm)※完形・復元のみ						底部切離等	器面調整	墨書等 特徴				
77	070	—	大島	HOS	002	RA069	22	あかやき土器	坏	土器No.2 L16-O11	床面	4.5	14.1	—	5.4	—	2.6	3.1	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ	外面一部スス状炭化物	
形態										出土	寸法(cm)※完形・復元のみ						底部切離等	器面調整	墨書等 特徴				
77	071	27	大島	HOS	002	RA070	12	あかやき土器	小型坏	NW区	床面	3.1	11.4	—	5.2	—	2.2	3.7	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ		
77	072	26	大島	HOS	002	RA070	16	あかやき土器	坏	pt2	—	4.5	12.3	—	5.0	—	2.5	2.7	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ	口縁に歪みあり	
77	073	—	大島	HOS	002	RA070	9	須恵器	壺	SW区	L	—	—	—	—	—	—	—	—	口ロ	口ロ		
形態										出土	寸法(cm)※完形・復元のみ						底部切離等	器面調整	墨書等 特徴				
77	074	—	大島	HOS	002	RA071	37	あかやき土器	坏	pt2	—	4.2	14.0	—	5.0	—	2.8	3.3	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ	底部付近一部コグ状炭化物	
77	075	—	大島	HOS	002	RA071	40	須恵器	壺	L16-R10	検出面	—	—	—	—	—	—	—	—	口ロ	口ロ		
77	076	—	大島	HOS	002	RA071	27	土師器	甕	煙出上部	—	[13.3]	20.5	19.7	—	—	1.0	—	—	体部下半以下欠損	口縁部ナデ、体部上半ヘラナデ、体部下半ヘラナデ	ヘラナデ	外面やや磨減、内面磨減、内面口縁部コグ状炭化物
形態										出土	寸法(cm)※完形・復元のみ						底部切離等	器面調整	墨書等 特徴				
77	077	—	大島	HOS	002	RA072	36	土師器	坏	L16-S3	A	4.2	12.8	—	5.8	—	2.2	3.0	非口ロ、平底磨減	ヘラナデ+ヘラミガキ	ヘラナデ+ヘラミガキ	内外面磨減、内面一部コグ状炭化物	
77	078	—	大島	HOS	002	RA072	15	あかやき土器	坏	L16-O12	検出面	4.3	12.1	—	4.0	—	3.0	2.8	回転糸切り無調整	口ロ	口ロ		
形態										出土	寸法(cm)※完形・復元のみ						底部切離等	器面調整	墨書等 特徴				
77	079	—	大島	HOS	002	RA079	5	土師器	甕	カマド右袖	芯材	[6.1]	22.0	—	—	—	—	—	—	体部下欠損	口縁部ナデ、体部上半ヘラナデ	口縁部ナデ、体部上半ヘラナデ	
77	080	25	大島	HOS	002	RA079	3	土師器	甕	カマド右袖	芯材	32	22	20	7.1	—	1.1	0.7	—	口縁部ナデ、体部ヘラナデ	ヘラナデ	口縁・体部に歪み	

第13表 古代土器観察表(3)

図	番号	写真 図版	遺跡名	略号	次数	遺構名	台帳No.	区分	器種	平面位置	層位	器高	口径	体径	底径	環口径/底径 環口径/体径	口径/器高	底部切離等	器面調整	外面	内面	墨書等 特徴				
78	081	—	大島	HOS	002	RA077	33	須恵器	長頸瓶	M16-C4	検出面	[2.0]	10.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
78	082	—	大島	HOS	002	RA077	36	須恵器	壺	M16-C4	検出面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
78	083	—	大島	HOS	002	RA077	29	須恵器	壺	M16-B5	検出面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	外面一部自然釉			
形態 出土 寸法(cm)※完形 復元のみ 底部切離等 器面調整 墨書等 特徴																										
78	084	—	大島	HOS	002	RA078	71	須恵器	壺	M16-D5	埋土下層	[5.5]	22.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	口縁部ロクロ、体部カキメ+タタキ	内面自然釉		
78	085	23	大島	HOS	002	RA078	31	須恵器	環	カマド左 M16-E5	埋土下層	4.2	14.4	—	5.4	2.7	3.4	—	—	—	—	—	—	—		
78	086	23	大島	HOS	002	RA078	5	須恵器	環	土器No.2	床面	4.5	14.3	—	6.0	2.4	3.2	—	—	—	—	—	—	—		
78	087	23	大島	HOS	002	RA078	1	須恵器	環	土器No.1-6	床面	5.0	14.7	—	6.0	2.5	2.9	—	—	—	—	—	—	—		
78	088	—	大島	HOS	002	RA078	42	須恵器	壺	MW区	B	[4.1]	11.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
78	089	—	大島	HOS	002	RA078	90	須恵器	壺	M16-D6	検出面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
78	090	—	大島	HOS	002	RA078	14	あかやき土器	環	カマド M16-E5	焼土面	4.9	14.0	—	6.0	2.3	2.9	—	—	—	—	—	—	全体に磨減		
78	091	23	大島	HOS	002	RA078	3	あかやき土器	環	土器No.1	床面	5.3	15.3	—	5.6	2.7	2.9	—	—	—	—	—	—	—		
78	092	—	大島	HOS	002	RA078	30	あかやき土器	壺	埋出	埋土下層	[5.9]	18.0	17.4	—	1.0	—	—	—	—	—	—	—	内面口縁部の一部コゲ状炭化物		
78	093	27	大島	HOS	002	RA078	13	あかやき土器	壺	カマド M16-E5	焼土面	[12.6]	12.1	12.0	—	1.0	—	—	—	—	—	—	—	全体に磨減		
78	094	28	大島	HOS	002	RA078	32	あかやき土器	羽釜	カマド左 M16-E5	埋土下層	[19.4]	17.8	22.4	—	0.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
形態 出土 寸法(cm)※完形 復元のみ 底部切離等 器面調整 墨書等 特徴																										
78	095	26	大島	HOS	002	RA080	1	あかやき土器	環	土器No.1	床面	5.5	13.4	—	6.6	2.0	2.4	—	—	—	—	—	—	—	—	
形態 出土 寸法(cm)※完形 復元のみ 底部切離等 器面調整 墨書等 特徴																										
79	096	—	大島	HOS	002	RA081a	91	須恵器	環	MW区	B	4.5	14.3	—	5.0	2.9	3.2	—	—	—	—	—	—	—	—	
79	097	26	大島	HOS	002	RA081a	87	あかやき土器	環	NW区	B	5.5	14.8	—	5.4	2.7	2.7	—	—	—	—	—	—	—	—	
79	098	26	大島	HOS	002	RA081a	56	あかやき土器	環	土器No.4 M16-A10	床面	5.5	13.9	—	5.8	2.4	2.5	—	—	—	—	—	—	—	—	
79	099	—	大島	HOS	002	RA081a	54	あかやき土器	環	土器No.1 L16-Y9	床面	5.4	14.2	—	5.0	2.8	2.6	—	—	—	—	—	—	—	内外面磨減	
79	100	—	大島	HOS	002	RA081a	149	あかやき土器	高台付環	M16-A10	検出面	[3.2]	[12.4]	—	7.8	—	—	—	—	—	—	—	—	内外面磨減		
79	101	28	大島	HOS	002	RA081a	69	あかやき土器	壺	NW区 L16-Y9	床面	17.3	17.8	17.1	8.2	1.0	—	—	—	—	—	—	—	内外面磨減。外面口縁部・体部上半スス状炭化物、内面体部中央一部コゲ状炭化物		
79	102	—	大島	HOS	002	RA081a	145	あかやき土器	甌(把手)	L16-X10	検出面	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	内外面磨減		
79	103	—	大島	HOS	002	RA081a	14	須恵器	壺	L16-Y9	貼床	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	内外面自然釉		
79	104	—	大島	HOS	002	RA081a	62	須恵器	壺	L16-Y9	L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	外面自然釉		
79	105	—	大島	HOS	002	RA081a	117	須恵器	長頸瓶	SE区	A	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
79	106	—	大島	HOS	002	RA081a	124	須恵器	壺	SW区	A	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
形態 出土 寸法(cm)※完形 復元のみ 底部切離等 器面調整 墨書等 特徴																										
80	107	—	大島	HOS	002	RA081b	52	土師器	壺	北カマド埋込 M16-A9	埋土	[30.0]	21.8	22.0	11.2	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	磨減 体部ヘラケズリ	
80	108	—	大島	HOS	002	RA081b	42	須恵器	短頸壺	L16-Y10	L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
形態 出土 寸法(cm)※完形 復元のみ 底部切離等 器面調整 墨書等 特徴																										
80	109	26	大島	HOS	002	RA083	35	あかやき土器	環	NE区	A1	4.6	14.4	—	5.6	2.6	3.1	—	—	—	—	—	—	—	内外面やや磨減	
80	110	—	大島	HOS	002	RA083	31	土師器	壺	NW区	A1	[15.5]	20.0	19.5	—	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	口縁部ナデ、体部上半ヘラナデ、体部下半ヘラケズリ	
80	111	—	大島	HOS	002	RA083	42	須恵器	壺	SE区	A1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	口縁部ナデ、体部上半ヘラナデ、体部下半ヘラケズリ	
形態 出土 寸法(cm)※完形 復元のみ 底部切離等 器面調整 墨書等 特徴																										
80	112	—	大島	HOS	002	RA085	8	須恵器	大壺	SE区	L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	タタキ目(平行文) タタキ目(平行文)	
80	113	—	大島	HOS	002	RA085	1	土師器	壺	土器No.1	床面	14.0	14.6	13.8	7.6	1.1	1.0	—	—	—	—	—	—	—	口縁部ナデ、体部ヘラケズリ	
80	114	—	大島	HOS	002	RA085	25	須恵器	長頸瓶	SE区	A3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
形態 出土 寸法(cm)※完形 復元のみ 底部切離等 器面調整 墨書等 特徴																										
81	115	24	大島	HOS	002	RA082	97	土師器	環	東宮ベルム東 L16-X9	A	5.4	15.8	—	6.0	2.6	2.9	—	—	—	—	—	—	—	—	
81	116	27	大島	HOS	002	RA082	25	あかやき土器	小型環	カマド L16-X9	J	3.3	11.6	—	5.2	2.2	3.5	—	—	—	—	—	—	—	外面一部にスス状炭化物	
81	117	27	大島	HOS	002	RA082	26	あかやき土器	小型環	カマド L16-X9	J	3.3	12.8	—	4.6	2.8	3.9	—	—	—	—	—	—	—	口縁部ナデ、体部上半ヘラナデ、体部下半ヘラケズリ	
81	118	—	大島	HOS	002	RA082	46	あかやき土器	小型環	p#1 L16-X11	—	3.6	12.4	—	4.8	2.6	3.4	—	—	—	—	—	—	—	口縁部ナデ、体部上半ヘラナデ、体部下半ヘラケズリ	
81	119	—	大島	HOS	002	RA082	40	あかやき土器	環	L16-U10	床面	3.8	16.3	—	5.4	3.0	4.3	—	—	—	—	—	—	—	—	
81	120	26	大島	HOS	002	RA082	104	あかやき土器	環	東壁部 L16-X9	A	5.0	15.1	—	5.2	2.9	3.0	—	—	—	—	—	—	—	—	
81	121	—	大島	HOS	002	RA082	121	あかやき土器	環	カマド L16-X9	J	4.0	14.4	—	5.0	2.9	3.6	—	—	—	—	—	—	—	—	胎土に雲母混じる。内外面磨減
81	122	—	大島	HOS	002	RA082	122	あかやき土器	環	L16-W10	L	5.3	15.6	—	5.6	2.8	2.9	—	—	—	—	—	—	—	内外面磨減	
81	123	—	大島	HOS	002	RA082	27	あかやき土器	環	カマド L16-X9	J	[3.6]	13.7	—	[6.8]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
81	124	—	大島	HOS	002	RA082	54	あかやき土器	環	p#2 L16-X9	—	[3.4]	14.0	—	[6.0]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
81	125	—	大島	HOS	002	RA082	18	あかやき土器	高台付環	カマド M16-A9	支脚	[4.6]	14.6	—	[6.2]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	内外面やや磨減。底-高台部磨減	
81	126	—	大島	HOS	002	RA082	23	土師器	壺	カマド M16-A9	支脚	[5.6]	17.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	口縁部ナデ、体部上半ヘラナデ	
81	127	—	大島	HOS	002	RA082	53	あかやき土器	壺	p#2 L16-X9	—	[12.5]	14.2	14.0	—	1.0	—	—	—	—	—	—	—	—	内外面やや磨減	
81	128	—	大島	HOS	002	RA082	94	須恵器	壺	南北ベルム南 L16-X10	A	[4.9]	[16.6]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	内外面自然釉

第19表 古代土器観察表(9)

図	番号	写真 図版	遺跡名	略号	次数	遺構名	台帳No.	区分	器種	出土								底面調整	外面	内面	墨書等 特徴		
										平面位置	層位	器高	口径	口径	口径	口径	口径					口径	口径
107	397	—	大島	HOS	002	RA175	21	土師器	環	2区	L	4.7	12.8	—	4.8	—	2.7	2.7	回転糸切り無調整	口縁	ヘラミガキ+黒色処理	胎土に雲母混じる	
107	398	—	大島	HOS	002	RA175	8	須恵器	環	土器No.6	床面	5.2	13.7	—	6.2	—	2.2	2.6	回転糸切り無調整	口縁	口縁	口縁に大きく歪みあり、生焼け(一部赤褐色焼成)	
107	399	—	大島	HOS	002	RA175	9	須恵器	環	1区	床面	[1.2]	—	—	5.6	—	—	—	回転糸切り無調整、底部のみ	口縁	口縁		
107	400	—	大島	HOS	002	RA175	65	あかやき土器	環	NE区	A1	5.0	14.8	—	6.0	—	2.5	3.0	回転糸切り無調整	口縁	口縁	内面磨減	
107	401	—	大島	HOS	002	RA175	19	あかやき土器	環	2区	L	[4.2]	14.4	—	—	—	—	—	底部欠損	口縁	口縁		
107	402	—	大島	HOS	002	RA175	18	あかやき土器	環	2区	L	[4.4]	15.6	—	—	—	—	—	底部欠損	口縁	口縁	内外面やや磨減	
107	403	—	大島	HOS	002	RA175	4	あかやき土器	環	土器No.2	床面	[11.0]	[1.8]	—	5.4	—	—	—	回転糸切り無調整、底部のみ	口縁	口縁	内外面やや磨減	
107	404	—	大島	HOS	002	RA175	5	あかやき土器	高台付環	土器No.3	床面	[2.2]	—	—	7.6	—	—	—	高台部のみ	口縁	口縁	内外面磨減	
107	405	—	大島	HOS	002	RA175	66	土師器	小型壺	NE区	A1	[6.4]	5.8	8.3	—	—	—	—	底部欠損	ヘラミガキ+黒色処理	黒色	胎土に雲母混じる	
107	406	—	大島	HOS	002	RA175	30	土師器	小型壺	4区	L	[2.3]	9.6	—	—	—	—	—	口縁部のみ	ヘラナデ	ヘラナデ	内面一部にコゲ状炭化物	
107	407	—	大島	HOS	002	RA175	7	あかやき土器	環	土器No.5	床面	[11.1]	—	15.0	8.9	—	—	—	回転糸切り、体部~底部	口縁	口縁	外面やや磨減、内面磨減、外面一部又炭化物	
107	408	—	大島	HOS	002	RA175	32	須恵器	大甕	4区	L	[6.5]	—	—	—	—	—	頸部のみ	頸部口縁+カキメ	口縁	外面自然釉		
107	409	—	大島	HOS	002	RA175	1	須恵器	大甕	土器No.1	床面	—	—	—	—	—	—	頸部~肩部	頸部口縁、肩部タキ(平行文)	頸部口縁、肩部タキ(平行文)			
107	410	—	大島	HOS	002	RA175	11	須恵器	大甕	2区	床面	—	—	—	—	—	—	—	体部	タキ(平行文)	タキ(平行文)		
107	411	—	大島	HOS	002	RA175	13	須恵器	大甕	4区	床面	—	—	—	—	—	—	—	体部	タキ(平行文)	タキ(平行文)		
108	412	—	大島	HOS	002	RA175	52	須恵器	大甕	ベルト東	C1	—	—	—	—	—	—	—	体部	タキ(平行文)	タキ(遺蹟文)		
108	413	—	大島	HOS	002	RA175	73	須恵器	大甕	SE区	A1	—	—	—	—	—	—	—	体部	タキ(平行文)	タキ(平行文)		
108	414	—	大島	HOS	002	RA175	74	須恵器	大甕	SE区	A1	—	—	—	—	—	—	—	体部	タキ(平行文)	タキ(平行文)		
108	415	—	大島	HOS	002	RA178	3	須恵器	大甕	P15-S9	検出面	[1.7]	—	—	—	—	—	—	肩部のみ	タキ(平行文)	タキ(平行文)		
108	416	—	大島	HOS	002	RA178	7	須恵器	大甕	P15-T10	検出面	—	—	—	—	—	—	—	体部	タキ(平行文)	タキ(平行文)		
109	417	22	大島	HOS	002	RB070	43	須恵器	大甕	掘方9 N15-O22	採取穴A	61.4	32.9	49.1	—	—	0.7	0.5	丸底、内外面タキ(平行文)	タキ(平行文)	タキ(平行文)		
110	418	—	大島	HOS	002	RB070	44	須恵器	大甕	掘方8 N15-O22	採取穴A	—	—	—	—	—	—	—	頸部~体部下半破片	頸部口縁、体部タキ(平行文)	頸部口縁、体部タキ(平行文)		
111	419	—	大島	HOS	002	RB070	19	須恵器	壺	掘方4 N15-O20	掘方埋土C	[7.0]	—	—	—	—	—	—	頸部~肩部	口縁	口縁、一部ナデ		
111	420	—	大島	HOS	002	RB070	26	須恵器	長頸瓶	掘方5	柱礎跡遺上	[6.3]	—	14.2	—	—	—	—	頸部~肩部	口縁	口縁		
111	421	—	大島	HOS	002	RB172	2	須恵器	大甕	掘方5	B	—	—	—	—	—	—	—	体部破片	タキ(平行文)	タキ(平行文+遺蹟文)		
111	422	—	大島	HOS	002	RB173	2	あかやき土器	環	掘方5	A1	[4.6]	16.0	—	—	—	—	—	底部欠損	口縁	口縁	内外面やや磨減	
112	423	—	大島	HOS	002	RD080	4	須恵器	大甕	ベルト M16-A23	B	—	—	—	—	—	—	—	丸底、体部下半	タキ(平行文)	タキ(平行文)、一部ヘラナデ		
113	424	—	大島	HOS	002	RD055	21	土師器	環	NE区	A	[4.7]	12.6	—	—	—	—	—	底部欠損	口縁	ヘラミガキ+黒色処理(一部黒ト)	内外面やや磨減	
113	425	—	大島	HOS	002	RD055	20	須恵器	大甕	NE区 M16-D1	A	—	—	—	—	—	—	—	体部破片	タキ(平行文)	タキ(遺蹟文)		
113	426	—	大島	HOS	002	RD055	2	須恵器	大甕	—	A3	—	—	—	—	—	—	—	体部破片	タキ(平行文)	タキ(平行文)		
113	427	—	大島	HOS	002	RD055	17	須恵器	大甕	NW区 M16-D1	A	—	—	—	—	—	—	—	体部破片	タキ(平行文)	タキ(平行文)		
113	428	—	大島	HOS	002	RD055	13	須恵器	大甕	NW区 M16-D1	A1	—	—	—	—	—	—	—	体部破片	タキ(平行文)	タキ(遺蹟文)		
113	429	—	大島	HOS	002	RD054	2	土師器	環	—	B	[8.2]	13.0	13.1	—	—	1.0	—	底部欠損	口縁部ナデ、体部ヘラナデ+ヘラミガキ	ヘラナデ	輪積痕あり、内外面やや磨減	
113	430	—	大島	HOS	002	RD056	24	須恵器	環	SE区 H16-C10	埋土	[3.2]	17.0	—	—	—	—	—	口縁部のみ	口縁	口縁		
113	431	—	大島	HOS	002	RD059	1	須恵器	大甕	—	床面	—	—	—	—	—	—	—	体部破片	タキ(平行文)	タキ(遺蹟文)		
113	432	—	大島	HOS	002	RD065	1	須恵器	大甕	—	A5	—	—	—	—	—	—	—	体部破片	タキ(平行文)	タキ(遺蹟文)		
113	433	—	大島	HOS	002	RD065	2	土師器	環	—	A5	[2.3]	—	—	5.6	—	—	—	回転糸切り無調整、底部のみ	口縁	ヘラミガキ+黒色処理		
113	434	—	大島	HOS	002	RD069	1	須恵器	環	ベルト M16-B14	埋土中層	[4.8]	14.6	—	—	—	—	—	—	底部欠損	口縁	口縁	
113	435	—	大島	HOS	002	RD067	18	須恵器	環	—	埋土	5.5	14.1	—	5.0	—	2.8	2.6	回転糸切り無調整	口縁	口縁	生焼け(半部分が赤褐色)、内外面の一部	
113	436	—	大島	HOS	002	RD067	10	須恵器	環	M16-C13	A3	[3.6]	15.0	—	—	—	—	—	—	底部欠損	口縁	口縁	墨書
113	437	—	大島	HOS	002	RD067	14	須恵器	環	—	埋土	[4.9]	15.0	—	—	—	—	—	—	底部欠損	口縁	口縁	
113	438	—	大島	HOS	002	RD067	9	須恵器	大甕	土器No.2 M16-C12	A3	—	—	—	—	—	—	—	—	体部破片	タキ(平行文)	タキ目(遺蹟文)	
114	439	—	大島	HOS	002	RD075	1	土師器	環	ベルト M16-C22	B	[3.8]	—	—	5.2	—	—	—	—	回転糸切り無調整、体部下半~底部	ヘラミガキ+黒色処理	ヘラミガキ+黒色処理	
114	440	—	大島	HOS	002	RD080	1	土師器	環	ベルト M16-A13	C1	[2.1]	—	—	5.4	—	—	—	—	回転糸切り無調整、体部下半~底部	口縁	ヘラミガキ+黒色処理	
114	441	—	大島	HOS	002	RD080	9	あかやき土器	環	—	A	[1.0]	—	—	5.6	—	—	—	—	回転糸切り無調整、底部のみ	口縁	口縁	
114	442	28	大島	HOS	002	RD092	3	土師器	環	M16-C24	A	4.7	14.0	—	6.8	—	2.1	3.0	回転糸切り	口縁、底部付近ヘラミガキ	ヘラナデ+ヘラミガキ+黒色処理	墨書「万」	
114	443	—	大島	HOS	002	RD092	2	須恵器	大甕	M16-C24	A	—	—	—	—	—	—	—	—	体部破片	タキ(平行文)	タキ(平行文)	
114	444	—	大島	HOS	002	RD094	5	須恵器	環	M16-F25	A2	[3.3]	13.2	—	—	—	—	—	—	口縁部のみ	頸部口縁、タキ目(平行文)	口縁	内外面自然釉
114	445	—	大島	HOS	002	RD093	9	須恵器	環	—	A	[1.1]	—	—	6.0	—	—	—	—	回転糸切り無調整、底部のみ	口縁	口縁	
114	446	—	大島	HOS	002	RD093	6	須恵器	壺	—	A	[6.7]	—	—	12.0	—	—	—	—	ヘラナデ、底部のみ	ヘラナデ	ヘラナデ	
114	447	—	大島	HOS	002	RD093	7	須恵器	大甕	—	A	—	—	—	—	—	—	—	—	肩~体部	タキ(平行文)	タキ(遺蹟文)	
115	448	—	大島	HOS	002	RD098	8	土師器	環	M17-C8	A2	[4.1]	14.0	—	—	—	—	—	—	底部欠損	口縁	ヘラミガキ+黒色処理	外面磨減、内面やや磨減
115	449	—	大島	HOS	002	RD098	9	土師器	環	M17-C8	A2	[1.3]	—	—	6.0	—	—	—	—	回転糸切り無調整、底部のみ	口縁	ヘラミガキ+黒色処理	胎土に雲母わずかに混じる
115	450	—	大島	HOS	002	RD098	11	須恵器	環	M17-C8	A2	4.9	15.1	—	5.0	—	3.0	3.1	回転糸切り無調整	口縁	口縁		
115	451	—	大島	HOS	002	RD101	8	須恵器	大甕	NW区	A1	—	—	—	—	—	—	—	—	体部破片	タキ(平行文)	タキ(遺蹟文)	
115	452	—	大島	HOS	002	RD101	4	須恵器	大甕	SW区	埋土	—	—	—	—	—	—	—	—	肩~体部破片	タキ(平行文)	—	
115	453	—	大島	HOS	002	RD102	1	土師器	小型壺	M16-D16	埋土	10.1	12.4	12.3	8.4	—	1.0	1.2	底面磨減	口縁部ナデ、体部ヘラナデ	ヘラナデ		
115	454	—	大島	HOS	002	RD111	1	須恵器	環	—	A	[3.0]	—	—	5.6	—	—	—	—	回転糸切り無調整、体部下半~底部	口縁	口縁	墨書
115	455	—	大島	HOS	002	RD116	3	土師器	環	M17-C17	A	5.1	14.6	—	6.2	—	2.4	2.9	回転糸切り無調整	口縁	ヘラミガキ+黒色処理		
115	456	—	大島	HOS	002	RD11																	

第21表 近世土坑墓・土坑一覧表

No.	遺構名	図	位置	重複	平面形	規模 (m)	出土遺物
1	RD801	本編第5図	E区北東	RA085	不整形円形	径1.3	第116図459, 円形棺桶
2	RD802	本編第4図	E区北西	RG056・802	不整形円形	1.0×0.7	長方形木棺, 六文銭
3	RD803	本編第7図	G区東	なし	隅丸方形	0.9×0.8	なし
4	RD804	本編第9図	H区北東	なし	不整形円形	1.2×0.8	なし
5	RD821	本編第7図	K区南西	なし	不整形円形	1.1×0.8	なし
6	RD851	本編第10図	Q区北	なし	隅丸長方形	1.5×0.9	罹災不明
7	RD852	本編第15図	Q区南	RG259	隅丸長方形	2.0×1.8	遺構検出のみ

第22表 近世溝跡一覧表

No.	遺構名	図	位置	重複	規模等(m)	出土遺物
1	RG002 RG252	本編第9図	A区東 Q区北西	RG001・851	幅0.5~0.8×延長19.5, 北北西から南南東に走る	罹災不明
2	RG003 RG253	本編第9図	A区東 Q区北西	RG001・851	幅0.6~1.2×延長19.7, 北北西から南南東に走る	罹災不明
3	RG004	本編第10図	A区東	RG005・006, RB251	幅0.7×延長4.7, 北東から南西に走る, RG005と並行	罹災不明
4	RG005	本編第10図	A区東	RG005・006, RB251	幅0.8×延長4.7, 北東から南西に走る, RG004と並行	罹災不明
5	RG013 RG801	本編第5図	C区東 E区北東	RB808	幅0.6~2.5×延長31.0, 北北西から南に走る	第119図476~482
6	RG015 RG055	本編第4図	C区東 E区北西	RA022・023・063・064, RB801・802	幅0.8~1.0×延長14.5, 北西から南東に走る	第118図463~467
7	RG802 a・b・c	本編第4・5図	E区南 M区東	RA072・084・085・087・088, RB809, RD064・082・207, RG054・055	幅0.4~1.2×延長31.0, 北東から南西に走る, 3条の溝が並行する	第120図486~500
8	RG803	本編第5図	E区南	RA084・091・092・094, RB011, RD103~105	幅1.4~2.1×延長14.0, 北西から南に走る	第119図483~485
9	RG812	本編第8図	H区西	RX306	幅0.4~0.7×延長22.0, 西から南東に走る	あり
10	RG813	本編第8・9図	H区中央~ 南東	RA171, RE171, RD172	幅0.4~0.8×延長43.0, 北東から西に走る	あり
11	RG814	本編第9図	A区中央 H区北東	RA001, RG173・813・815・ 852	幅0.9~1.4×延長39.5, 北西から南東に走る	第121図501~506
12	RG815	本編第9図	H区北東	RG813・814・852	幅0.9~1.3×延長3.3, 北西から南東に走る	あり
13	RG816	本編第6図	G区中央	RG010	幅0.5×延長10.5, 北西から南東に走る	第121図507
14	RG841	本編第7・8図	J区西 P区	RA161	幅0.6~0.9×延長27.0, 北西から南東に走る	罹災不明
15	RG851	本編第10図	Q区北	RA255, RG001・252・253・ 854	幅0.5×延長13.2, 北東から南西に走る, RG854に直交	罹災不明
16	RG852	本編第10図	Q区北	RA853	幅1.2×延長35.5, 途切れながら北東から南西に走る, RG855と並行	罹災不明
17	RG853	本編第10・15図	Q区東端	RA253・259・269~272, RG852	幅4.8×延長90以上, 北西から南東に走る, 鹿妻本塚に並行する大溝	罹災不明 南半部検出のみ
18	RG854	本編第10図	A区東 Q区北	RA002, RG851	幅0.5×延長20.4, 途切れながら北西から南東に走る, RG851に直交	罹災不明
19	RG855	本編第10図	Q区北	なし	幅0.8×延長11.8, 北東から南西に走る, RG852と並行	罹災不明